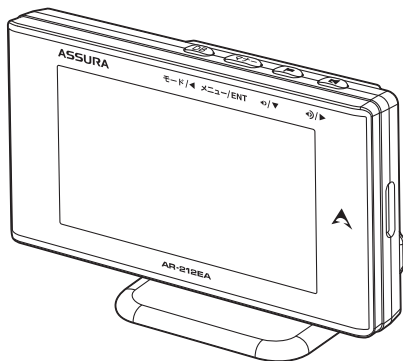
ワンボディータイプ GPS レーダー探知機

AR-212EA

取扱説明書

この度は、当社製品をご購入いただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用になる前に、本書をよくお読みになり、本機を正しくお使いください。
なお、お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。

本機は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。
速度の出しすぎに注意して走行してください。
また、緊急車両が接近した場合には速やかに道をお譲りください。

＊ 本書は、資源有効活用を目的として、環境に配慮した大豆油インクを使用しております。

はじめに
取り付け
基本操作
画面の説明
各種設定
もっと使いこなす
困ったときは
アフターサービス

もくじ

はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと使いこなす

困ったときは

アフターサービス

その他

本機の特徴

JAPAN QUALITY

開発･設計･生産から品質管理まで全て自社内でおこなっています。

OBDⅡ

トヨタのハイブリッド車の情報表示にも対応（P50参照）

- **待受最大150項目以上**
  OBDⅡアダプター（RO-116）を使用すれば、トヨタのハイブリッド車のエンジンの状態や燃費等最大150項目以上の細かな車両情報を表示できます。
- **OBDⅡ対応**
  OBDⅡアダプター（RO-116/RO-115）を使用すれば、トンネル等の衛星が受信できない状況でも情報を取得して、より精度の高い自車位置測位を実現します。

＊ OBDⅡ情報表示を使用するには、別売りのオプション品が必要になります。

バーチャルプログラム（VP）

トンネル内でGPS信号が途切れてもセルスター独自のアルゴリズム、バーチャルプログラム（VP）によって、トンネル内や出口付近の取締機はもちろん、その他警告案内も逃しません。

＊ 走行状況により警告案内がずれる場合があります。

新しいGPSポイント

- **生活道路用取締機「移動オービス設置ポイント」に対応**
  速度取締まり指針で公表されている「ゾーン30」などに設置されている、または過去に設置された移動オービスの設置ポイントを収録しています。

＊ 撤去や移動した跡も含みます。

- **冠水注意エリア**
- **環状交差点**

警告精度向上

GPSポイントの見直し、警告動作パラメータの見直しをおこないました。

全59基の衛星で自車位置を見失わない！

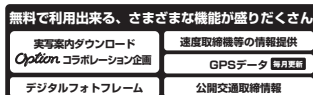
MyCellstar+Sync

アプリで出来る機能は全て無料（P56参照）

推奨環境：Android 4.0～4.3

- **PCとmicroSDカードによる更新に対応**
  スマートフォンアプリ「MyCellstar+Sync for Android」で、各種データのダウンロードをおこない、microSDカードを使用してPCやスマートフォンからデータをダウンロードして更新する事ができます。

無料で利用出来る、さまざまな機能が盛りだくさん

- 実写案内ダウンロード Option コラボレーション企画
- 速度取締機等の情報提供
- GPSデータ 毎月更新
- デジタルフォトフレーム
- 公開交通取締情報

- **もちろんPCからも利用可能！** Win/Mac 両対応

詳しくはMyCellstarのサイトをご覧ください http://www.mycellstar.jp

＊ PCはクラウド機能を利用する為、一部機能はユーザー登録が必要になります。
＊ iOS版、無線LANによる転送には対応していません。
＊ Android 4.4はOSの仕様により対応していません。

組込み用フォント採用

株式会社リコー製「ビットマップフォント」を採用。「ビットマップフォント」は読みやすさを追求したNEWゴシック体です。

その他の特徴や機能

都市高速、一般道自動識別

都市高速の入口と出口に独自のポイントを設定。高速・一般道の識別精度が大幅に向上します。

12V/24V車対応

らくらくモード搭載

高速道速度取締機予告

- Eos. スピードに合わせた警告内容を自動判断
- P-Can. 不要な警告音をキャンセル(ピー･キャン)
- 信頼のレーダー波受信機能

安全上の注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明していきます。

■ **表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。**

⚠危険	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が切迫して想定される」内容です。
⚠警告	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性または物的損害*の発生の可能性が想定される」内容です。 ＊ 物的損害とは、車両・家屋・家財などに関わる拡大損害を示します。

■ **お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。**

この表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。具体的な強制内容は、近くに文章で示します。

この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。具体的な禁止内容は、近くに文章で示します。

この表示は、気をつけていただきたい「注意」の内容です。具体的な注意内容は、近くに文章で示します。

⚠危険

本機は DC12V/24V 専用です。他の電圧での使用は故障の原因になりますので、絶対におやめください。

走行中に本機の操作や画面の注視をしないでください。
＊ 交通事故の原因となります。

万一、故障した場合は、直ちに使用を中止してください。
＊ そのまま使用しますと火災や感電の原因となります。

医療用電気機器の近くでは使用しないでください。
＊ ペースメーカーやその他の医療用電気機器に電波による影響を与える恐れがあります。

水につけたり、水をかけたり、また、ぬれた手では絶対に操作しないでください。
＊ 火災や感電、故障の原因となります。

煙が出ている、変な臭いがするなど異常な状態のままでは使用しないでください。
＊ 発火して火災の原因となります。

⚠警告

運転や視界の妨げにならない場所、または自動車の機能（ブレーキ、ハンドルなど）の妨げにならない場所に取り付けてください。
＊ 誤った取り付けは交通事故の原因となります。

エアバッグの近くに取り付けたり配線したりしないでください。
＊ 万一エアバッグが作動したとき、本体が飛ばされ事故やケガの原因となります。また、配線が妨げとなりエアバッグが正常に動作しないことがあります。

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工したりしないでください。電源コードが傷ついた場合には直ちに使用を中止してください。
＊ 感電やショートによる発火の原因となります。

本機は精密機器です。分解や改造は絶対にしないでください。
＊ 発熱、火災、ケガの原因となります。

ぬれた手でシガーライタープラグの抜き差しをしないでください。また、ぬれた状態のプラグを差し込むなどの行為もしないでください。
＊ 火災や感電、故障の原因となります。

⚠注意

気温の低いところから高いところに本機を移した場合、本機内に結露が生じることがあります。
＊ 結露したまま使用すると故障や発熱の原因となります。使用しないでください。

穴や隙間にピンや針金を入れないでください。
＊ 感電や故障の原因になります。

本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。

夏の炎天下、真冬の駐車、湿度が高い場所ではできるだけ本機を取り外してください。
＊ 性能の劣化、本体の変形をまねく原因となります。

一部のカーナビゲーションと同時に使用すると、本機が鳴り続ける場合があります。

本機を取り付けている、いないの状態に関わらず、速度違反や駐車違反などに関して、当社では一切の責任を負いかねます。

microSD カードの挿入、取り出しをするときは、microSD カードスロットに顔を向けないでください。
＊ ケガの原因になります。

使用上の注意

■ 取り付けについて

- 取り付けになる車両のウィンドウが熱反射ガラスの場合、電波の透過率が低いためにGPS、レーダー、各種無線の受信がしにくい場合やできない場合があります。熱反射ガラスの使用の有無は車両のディーラーやメーカーへお問い合わせください。
- 本機は、防水構造ではありません。必ず車内へ取り付けてください。
- 本機をフロントガラスに取り付けないでください。
- 本機は、車載の電装機器（地上デジタルチューナー、カーナビ、ETC、アンテナ類など）や電源ノイズの影響により、特定チャンネルを連続的に受信する場合やGPSを含む各種無線が受信できなくなる場合があります。また、本機の取り付け位置によっては、お互いの動作に影響が出る場合があります。その場合には、十分間隔をとって取り付けてください。
- 本機にセルスター製以外のDCコード、またはOBDⅡアダプターを取り付けないでください。故障の原因となります。
- 一部の車種において付属のシガーライター用スイッチ付DCコードが、シガーライターソケットの形状に合わない場合があります。また禁煙車など、シガーソケットが装備されていない車の場合には、オプションの電源直結配線用DCコード（RO-109）を使用してください。
- オプションの直結配線用DCコードやOBDⅡアダプター（RO-116/RO-115）の車両への取り付けには専門的な知識を必要とします。お買い求めになった販売店などでの取り付けをお薦めします。
- 長期間車両を使用しない場合は、本機からDCコード、オプションのOBDⅡアダプターを使用している場合は車両からOBDⅡアダプターを取り外してください。

■ 各種GPS警告について

- 各種GPSデータは、当社独自調査によるデータと、公表されているデータを参考に集計、作成しています。
- 取締りポイントおよび待伏せエリアは、取締りの目撃情報をもとに登録されています。
- 凍結注意アナウンスは、当社独自調査による道路の凍結しやすい地点を冬季期間お知らせします。
- 事故多発エリアは警察庁、国土交通省の統計データにより集計していますが、集計の時期またその後の道路の改良などにより実際の状況と異なる場合があります。また首都圏や都市部などでは事故多発エリアが集中し警告が頻繁におこなわれる場合があります。

■ 各種無線の受信について

- 受信内容を第三者に漏洩することは電波法により禁じられています。
- 各種無線の受信は、無線が使用され電波が出ている場合に限ります。また電波の状態によって受信状態が変化します。
- 一部地域では各種無線が配備されていない、またはシステムが異なる、変更されるなどの理由により受信することができない場合があります。

■ 各種警告案内について

- 本機は、高精度GPSデータをGPSの受信で測位、レーダーを含む各種無線の受信から独自に計算して警告します。そのため、登録、記録されていない地点や、測位が不安定、未測位な場合、および各種無線が受信できない場合には、警告動作をおこなうことができません。また、警告内容と実際の状況などが異なる場合があります。
- 本機でお知らせする制限速度は、天候、その他による臨時規制や時間帯で変化する速度規制には対応していません。
- 制限速度切替りポイントは、インターチェンジやジャンクションなどの接続部や料金所などによる制限速度の切り替わりはお知らせしません。
- トンネル案内は、有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速など）では案内しません。
- ロード自動選択機能は、現在の走行状態が一般道か高速道を走行中かを自動判断し、警告対象道路を自動で設定するため、走行状態によっては実際の状態と異なる設定となる場合があります。確実に警告を出したい場合には、ロード自動選択を「オフ」に設定してご使用ください。
- 本機でお知らせする飲酒運転警告案内は、飲酒運転をしないように注意を促すもので飲酒検問などをお知らせするものではありません。
- エコドライブについては当社独自の方法により算出しています。

■ レーダー受信について

- 設置されている速度取締機の中には稼働していないものもあります。この場合、レーダーを使用している種類であってもお知らせすることができない場合があります。
- 取締りレーダー以外でも、同一チャンネルなどの電波を受信し警告動作をする場合がありますが、誤動作ではありません。
- ステルス波の受信によるステルスアラームは、その性質上距離的余裕をもってお知らせすることができません。ステルスアラームが鳴ったときにはすでに計測されている場合があります。
- 大型車の後方を走行する場合やカーブの急な道路を走行する場合、レーダーを受信しにくい状態になる場合があります。

■ カーロケーターシステムについて

- カーロケーターシステムはすべての警察関係車両に搭載されていません。また搭載されていても常時電波を発信していません。
- カーロケーターシステムの受信については、導入されていない、またはシステムが変更されている地域では受信することができません。

■ ディスプレイについて

- 待受画面など同じ映像を長時間や繰り返し表示（短時間でも）した場合、液晶ディスプレイの性質により画面の焼付けが起こる可能性があります。これは保証対象になりません。スクリーンセーバー機能をオンにしたり、ディスプレイの明るさを暗く調整することで、焼付けの発生を軽減できます。

- 液晶ディスプレイの性質により、輝点や滅点が発生したりスジ状の色むらや明るさのむらが見える場合があります。これは保証対象になりません。
- ディスプレイを太陽に向けたままにすると、故障の原因となります。車両に設置する際にはご注意ください。
- 偏光サングラス使用時、表示が見えなくなる場合があります。

■ アイドリングストップ車の使用について

- 一部のアイドリングストップ車では、再始動時に電源確保のため各部分への供給電圧が低下することがあります。これにより本機の電源が落ちる場合があります。

■ 自車位置および走行速度などについて

- GPSの受信環境により、動作に時間がかかる場合があります。
- 前回のGPS受信から72時間を経過すると超速GPSは機能しません。その他、様々な条件により機能しない場合があります。
- 最後に電源をOFFにしてから直線距離で300km以上離れた地点で電源をONにした場合、最後に電源をOFFにして次に電源をONしたときにGPS衛星の状態が異なる場合は、動作に時間がかかる場合があります。
- 本機で表示される車両の走行速度は、GPSの測位から算出するため、実際の速度と異なる場合があります。また運転中は必ず車両のスピードメーターで速度を確認してください。
- 表示速度補正をおこなうと実際の走行速度にならない場合があります。

■ microSDカードについて

- 本機は使用の誤り、静電気、電気的ノイズの影響を受けたとき、故障・修理が発生した場合などにお客様が保存したデータが破損してしまう場合がありますが、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- お客様が記録、録音されたデータは、個人の使用の範囲を超えて利用されると著作権法に違反しますので、そのような行為は厳重にお控えください。
- microSD™はSDアソシエーションの商標です。

■ 公開交通取締情報について

- 本サービスは予告なく終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 公開交通取締情報は一般公開されている情報をもとに、独自にデータ化しています。更新のタイミングによりデータ化が間に合わない場合や、地域によってデータ化に対応していない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 公開交通取締情報以外でも、各都道府県にて取締りを実施している場合があります。
- 走行している場所によっては、表示するデータがあっても、正しい情報表示ができない場合があります。

■ 実写案内について

- 実際の速度取締機と表示される写真や設置状況が変更により異なる場合があります。また、実写案内用画像が登録されていない取締機の場合、アニメで警告します。

■ MyCellstarについて

- 「MyCellstar」でGPSデータ、実写案内用画像、公開交通取締情報をダウンロードする場合は、インターネットへの接続が可能な環境とmicroSDカードを読み書きできるパソコンが必要となります。

■ MyCellstar+Sync for Androidについて

- スマートフォンは、メモリー状況、使用環境など様々な要因によりアプリが正常に動作しない場合があります。
- iOS版、無線LANによる転送には対応していません。
- Android 4.4はOSの仕様により対応していません。

■ OBDⅡについて（オプション）

- オプションのOBDⅡアダプター（RO-116/RO-115）を車両に取り付ける前に、当社ホームページ（http://www.cellstar.co.jp）よりOBDⅡ適合表を確認してください。OBDⅡ適合表にない車両には取り付けできません。
- 一部のOEM車両などでは、車両メーカーと車両設定が合わない場合があります。
- OBDⅡに取り付けたことによる車両や車載品の故障、事故など附随的損害については一切その責任を負いません。
- OBDⅡアダプターを接続してエンジンをON/OFFにしても本機の電源ON/OFFにタイムラグが発生することがあります。

■ 本体ソフトウェア更新について

- 本体ソフトウェア更新をおこなう際は、本体の電源がOFFにならないようご注意ください。また、更新中はエンジンの停止やmicroSDカードの取り外しはおこなわないでください。

■ その他の注意について

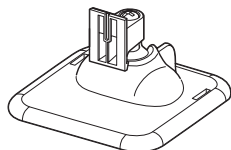
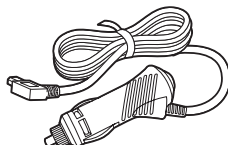
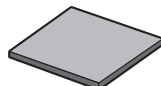
- 本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。
- 製品のデザインや仕様は、改良などのため予告なく変更する場合があります。
- 本機に搭載されているコンテンツは、個人として使用する他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 本機の誤った取り扱いによる車両や車載品などの事故・破損・故障・損害などが発生しましても当社では一切の責任を負いかねます。また保証なども一切ありません。
- 本機は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。くれぐれも、速度の出しすぎや飲酒運転は絶対におやめください。また、緊急車両が接近した際には速やかに道をお譲りください。

付属品の確認

付属品

はじめに、同梱物の確認をおこなってください。

□ 取扱説明書（本書）

＊ その他注意書きが同梱している場合があります。

□ マウントベース

□ シガーライター用
スイッチ付DCコード

□ ダッシュボード
取付用両面テープ

□ 本体取付用
両面テープ

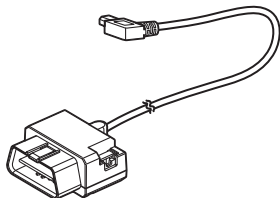
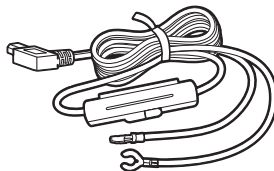
オプション品

別途お買い求めください。

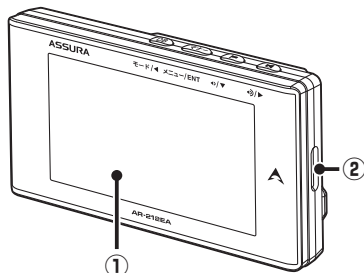
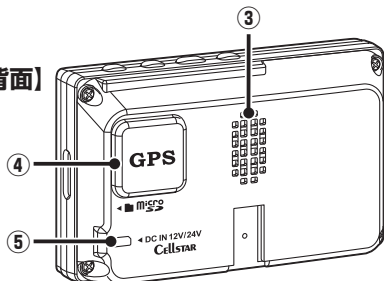
詳しくは、当社ホームページをご覧ください。

http://www.cellstar.co.jp

● RO-110
変換用コネクター
（DCプラグ用）

● RO-116/RO-115
OBDⅡアダプター

● RO-109
直結配線用DCコード
（OBDⅡ対応機種専用）

各部の名称と機能

本体

【前面】

【背面】

① **ディスプレイ**

レーダー受信時、GPS 警告時、各種無線の受信時に警告案内画面などを表示します。

② **microSDカードスロット**

GPS 警告の実写案内、待受画面のデジタルフォトフレームなどを使用する場合に市販の microSD カードを挿入します。

③ **スピーカー**

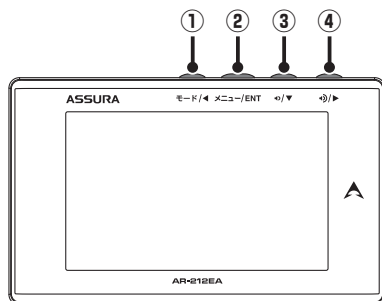
警告音や、ボイスガイドなどの音が出ます。

④ **GPS**

GPS、みちびき、グロナス、SBAS などの衛星を受信します。

⑤ **DC12V/24Vソケット**

DC コードまたはオプションの OBD IIアダプター（RO-116/RO-115）を接続し、電源を本機に入力します。

ボタンの名称と機能

① **◀ボタン（モードボタン）**

短押し：モードセレクト画面を表示するときに使用します。
また、設定メニューの選択時に使用します。

長押し（約1秒）：反則金データーベース画面を表示するときに使用します。

② **ENTボタン**

短押し：設定メニューへの切り替え / 設定操作の決定に使用します。

長押し（約1秒）：マナーモード設定画面を表示するときに使用します。また、各種設定の操作などを中止するときにも使用します。

③ **▼ボタン**

短押し：音量を下げるときに使用します。また、各種設定変更時の設定内容を切り替えるのに使用します。

長押し（約1秒）：ユーザーポイント機能や GPS 警告ポイント消去機能などを設定するときに使用します。

④ **▶ボタン**

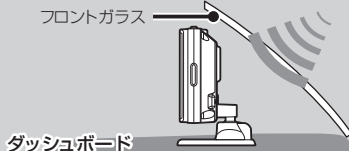
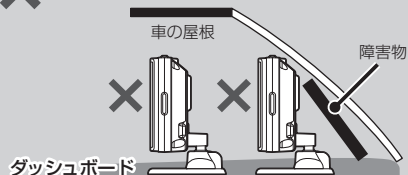
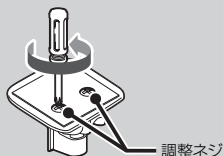
短押し：音量を上げるときに使用します。
また、設定メニューの選択時に使用します。

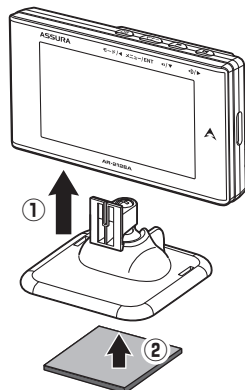
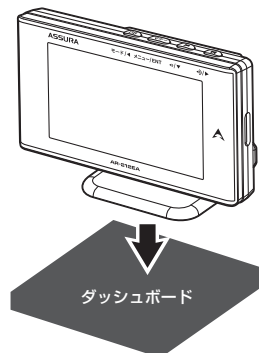
長押し（約1秒）：レーダーキャンセルメモリなどを設定するときに使用します。

長押し（約3秒）：ロード自動選択一時切り替えに使用します。

本体の取り付け方

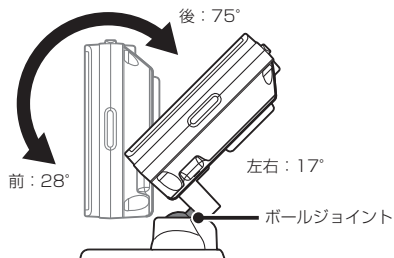
✓ CHECK

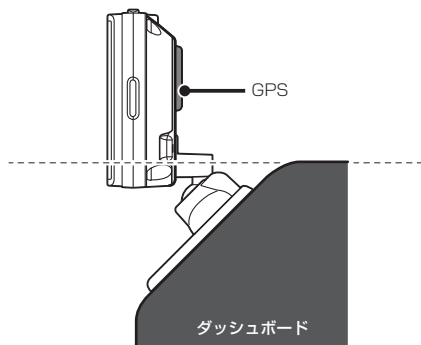
・本機は上空からのGPS信号受信と前後方向からのレーダーを受信してお知らせします。そのため本体の上や前（車の進行方向）などに、金属などの障害となるものがないように本体をお取り付けください。

・マウントベースに装着した本体の向きがぐらつく場合は、マウントベースの調整ネジを締めることで、しっかりと本体を固定することができます。一度マウントベースから本体を取り外し、調整ネジをドライバーなどで締めなおしてください。

マウントベースを使って取り付ける場合

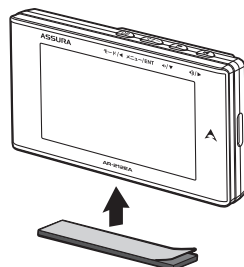
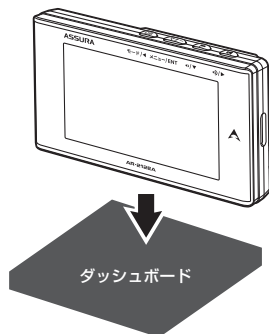
1 本体の底にマウントベースを装着し、マウントベースの裏面に、ダッシュボード取付用両面テープを貼り付ける

2 マウントベースをダッシュボードに貼り付ける

⚠注意

本機をフロントガラスに取り付けることは、道路運送車両法の保安基準により禁止されています。

マウントベースの調整について

新型マウントベースは、ボールジョイント機構を搭載しているため、角度のついた場所でも取り付けることができます。本体は最大70度まで角度を調整することができます。

CHECK

角度のついた場所に取り付ける際は、下図のようにダッシュボードで GPS が隠れないように注意してください。GPS 信号やレーダーを受信しにくくなる場合があります。

ダッシュボードへ直接取り付ける場合

1 本体取付用両面テープを本体の底面に貼り付ける

2 本体をダッシュボードに貼り付ける

電源の取り方

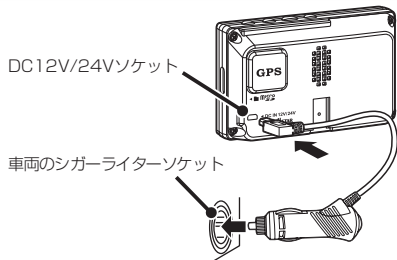
⚠注意

- 本機にセルスター製以外のDCコード、またはOBDⅡアダプターを取り付けないでください。故障の原因となります。
- 取り付け、配線は視界の妨げ、運転の妨げ、また車両の機能（ハンドル、ブレーキなど）の妨げにならないように注意し確実におこなってください。
- エアバッグの近くに取り付けたり、配線したりしないでください。
- 本体の取付場所、各コードの配線処理によっては、ノイズなどによる車両への影響、また周辺の電子機器の影響を受ける場合があります。
- コードを無理に曲げたり、つぶしたり、加工しないでください。
- 直結配線用DCコードを使用して配線をおこなう場合、ショート事故防止のため、あらかじめバッテリーの（−）マイナス端子を外して作業をおこなってください。
- 直結配線用DCコードでの配線の場合には、確実に車のボディにアース接続してください。
- シガーライター用スイッチ付DCコードをシガーライターソケットから抜くときは、コードを引っ張らないでください。
- 長期間車両を使用しない場合は、本機からDCコード、オプションのOBDⅡアダプターを使用している場合は車両からOBDⅡアダプターを取り外してください。

シガーライターソケットから電源を取る場合

付属のシガーライター用スイッチ付DCコードのプラグをシガーライターソケットに接続します。

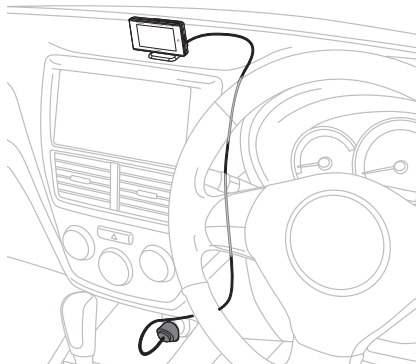
CHECK

一部の車種において付属のシガーライター用スイッチ付DC コードが、シガーライターソケットの形状と合わない場合があります。

CHECK

エンジンをかけて本機の電源が入らない場合は、以下の点を点検してください。

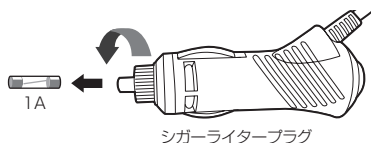
- シガーライター用スイッチ付DCコードの電源スイッチ
- コード類の接続
- 車、またはDCコード内のヒューズ

配線処理

コード類は運転の妨げとならないように配線処理してください。余分なコード類はビニールテープなどでしっかり束ねてください。コード類を表面に出したくない場合は、ガラスと内張りなどの隙間やパッキン類の隙間に入れます。

⚠注意

- 配線の際、エアバッグの内蔵されている内張りなどの周囲では、十分に注意して作業をおこなってください。また、エアバッグの内蔵されている部品などを外さないでください。必要な場合には、必ずカーディーラーの指示を受けてください。コードが可動部分に挟み込まれたり、無理に曲げたりしないように配線処理してください。
- コードを車のダッシュボードなどに固定した場合は、ダッシュボードなどの材質や使用環境により、コードの被覆がダッシュボードなどに色移りする場合があります。十分ご注意ください。

ヒューズが切れた場合

ヒューズ（1A）を交換します。

CHECK

オプションの OBD Ⅱアダプター（RO-116/RO-115）での接続方法は 50 ページをご覧ください。

microSDカードの使用方法

最新のGPSデータ更新、実写案内用画像データ、公開交通取締情報などは、無料の専用アプリ「MyCellstar」で簡単に市販のmicroSDカードにダウンロードできます。「MyCellstar」では、他にもデジタルフォトフレーム機能が利用できます。

詳しくは「MyCellstar」のサイトをご覧ください。

http://www.mycellstar.jp

■ GPS警告の実写案内例

＊ 速度取締機で表示される実写案内用画像は、設置状況の変更により実際のものと異なる場合があります。

＊ 本機は、SDHC規格に準拠したFAT32形式でフォーマットされたmicroSDカードが使用できます。

＊ 本機では、1GB ～ 32GBまでのmicroSDカードが使用できます。

＊ microSD^{TM} はSDアソシエーションの商標です。

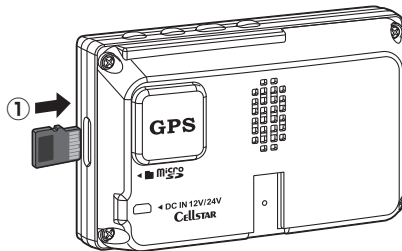
⚠注意

microSD カードに保存したデータの取り扱いについて

- 本機は使用の誤り、静電気、電気的ノイズの影響を受けたとき、故障・修理が発生した場合などにお客様が保存したデータが破損してしまう場合がありますが、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- お客様が記録されたデータは、個人の使用の範囲を超えて利用されると著作権法に違反しますので、そのような行為は厳重にお控えください。

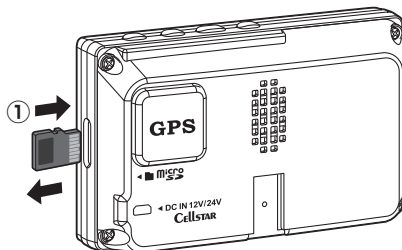
microSDカードの挿入

microSDカードの向きに注意して「カチッ」と音がするまで押し込みます。

＊ 必ず、本機の電源がOFFになっていることを確認してください。

microSDカードの取り出し

挿入されているmicroSDカードを「カチッ」と音がするまで押し込みます。

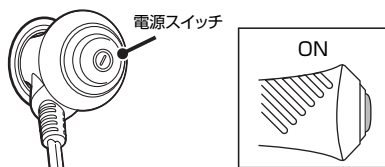
＊ 必ず、本機の電源がOFFになっていることを確認してください。

microSDカードが排出されます。

基本的な操作方法

電源を入れる

1 車のエンジンを始動する

2 シガーライター用スイッチ付DCコードの**電源スイッチ**を「ON」にする

電源が入るとウェルカムボイスで、シートベルトの着用または全国交通安全運動週間中の案内や飲酒運転警告をお知らせします。

✓ CHECK

お買い求めいただいて、初めてお使いになる場合

GPS 測位が確定するまでに時間がかかる場合がありますが（15 分程度）これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。GPS 測位に 20 分以上かかる場合は、電源を入れなおしてください。GPS 測位が確定すると「♪ GPS を測位しました。」とお知らせします。

超速GPSにより自車位置を素早く測位します。動作の条件については44ページをご覧ください。

オープニング画面について

■ **シートベルト着用案内**

シートベルト着用案内の設定が「オン」の場合、本機の電源が入ったときにお知らせします。（P40参照）

■ **飲酒運転禁止**

飲酒運転禁止の設定が「オン」の場合、夜間に本機の電源が入ったときにお知らせします。（P40参照）

■ **春の交通安全運動週間**

4月6日 ～ 4月15日の春の交通安全運動週間にお知らせします。

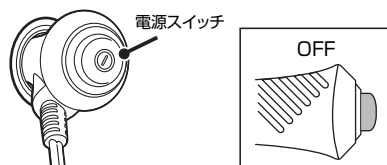
＊ 4年に一度おこなわれる統一地方選挙のある年だけ、5月11日～5月20日に変更になります。

■ **秋の交通安全運動週間**

9月21日～ 9月30日の秋の交通安全運動週間にお知らせします。

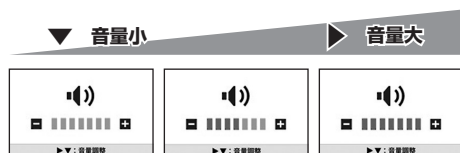
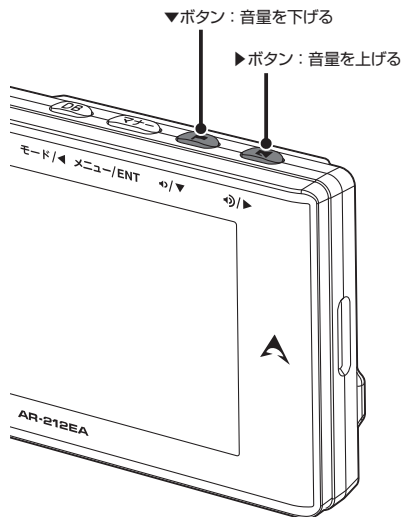
＊ ご購入後、初めて電源を入れた日が交通安全運動期間中の場合、交通安全運動期間中の案内はおこないません。シートベルトの着用案内をお知らせします。また、初めて電源を入れた時間が夜間の場合でも飲酒運転警告はおこないません。

電源を切る

シガーライター用スイッチ付DCコードの**電源スイッチ**を「OFF」にします。

音量の調整

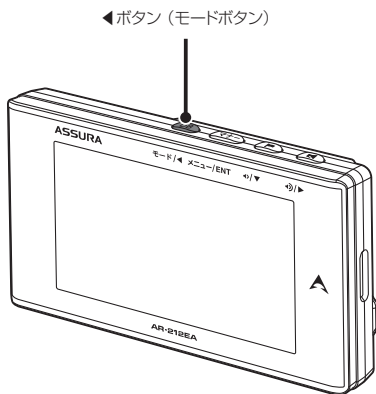
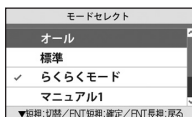
本機のスピーカーから出力される音量を調整します。

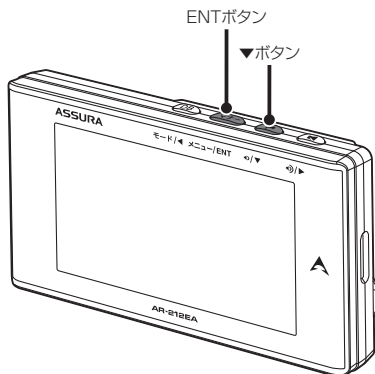
▼▶**ボタン**を押して音量を調整します。

数秒後、待受画面に戻ります。

設定モードの切り替え（モードセレクト）

本機の設定には下記のように5つのモードがあり、あらかじめ設定メニュー (P34 ～ P43参照)を各モードに最適な内容にしてあります。

モード	モード内容
オール	すべての警告 / 案内がオンになります。
標準 （工場出荷時の設定）	ベストセレクトされた機能がオンになっています。
らくらくモード	必要最低限に絞られた警告 / 案内がオンになっています。
マニュアル 1	初期設定が高速道向けに設定されています。お好みに合わせて各種機能の設定を変更できます。
マニュアル 2	初期設定が一般道向けに設定されています。お好みに合わせて各種機能の設定を変更できます。

1 ◀**ボタン（モードボタン）**を押す

現在の設定モードをお知らせします。

＊ 初期の設定は、「標準」が選ばれています。

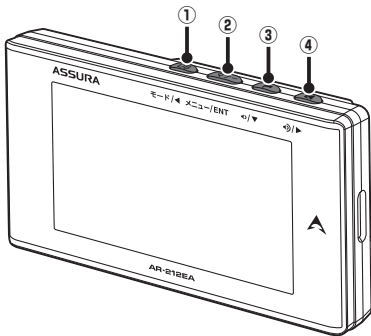
2 ▼**ボタン**を押して設定モードを選び、**ENTボタン**を押す

数秒後、待受画面に戻ります。

✓ CHECK

「マニュアル 1」または「マニュアル 2」から「標準」、「オール」、「らくらくモード」に切り替えても、マニュアルモードで個別に変更した設定内容は記憶されています。

「らくらくモード」設定時の操作について

「らくらくモード」は、レーダー探知機の機能を必要最小限に絞り、警告案内、操作を簡単にしたモードです。

使用できるボタン

① **◀ボタン（モードボタン）**
モードセレクト画面を表示するときに使用します。

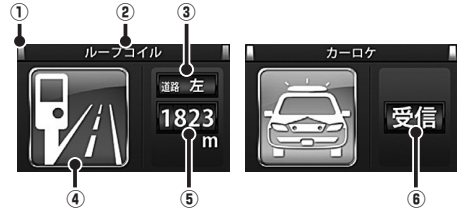
② **ENT ボタン**
設定モードを確定するときに使用します。

③ **▼ボタン**
音量を下げるときや設定モードを選ぶときに（モードセレクト）に使用します。

④ **▶ボタン**
音量を上げるときに使用します。

らくらくモードの警告対象と画面説明

下記の内容を警告/案内します。詳しくは、26 〜 31 ページをご覧ください。

- 各種取締機
- 取締りポイント
- 待伏せエリア
- 350.1MHz
- カーロケ
- レーダー
- ステルスアラーム

① 警告している対象の道路種をお知らせします。

緑色	高速道
オレンジ色	一般道
白色	種別無

② **取締機などの名称**
警告している取締機などの名前を表示します。

③ **取締機のカメラ位置**
取締機のカメラが設置してある位置を表示します。

④ **取締機などのイラスト**
警告している取締機などのイラストを表示します。

⑤ **取締機や取締りポイントまでの距離**
自車位置から取締機などが設置されている地点までの距離を表示します。

⑥ **無線、レーダーの受信**
無線、レーダー、ステルスを受信したときに表示します。

待受画面の見方

本機が起動すると、次の待受画面を表示します。各種警告や案内をおこなうたびに画面が切り替わります。

＊ 表示されるデータは目安としてご使用ください。実際の表示とズレる場合があります。
＊ 工場出荷時は、時計が表示されます。

待受画面　待受画面によって内容が異なります。

カレンダー
GPS から得た現在の年月日を表示します。

時計
GPS から得た現在の時間を表示します。

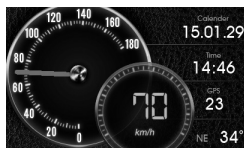
GPS
測位している GPS の数を表示します。未測位の場合は、「00」と表示します。

走行速度/方位
待受画面の種類に応じて走行速度または方位を表示します。走行速度は、GPS によって測定し表示します。取締機手前約 2km ～約 200m 間で、制限速度超の場合は赤色に表示します。

＊ GPSが未測位のときは「ーーー km/h」と表示されます。オプションのOBDⅡアダプターを使用して接続している場合は、速度を表示します。
＊ 表示速度補正（P42参照）をおこなうと実際の走行速度にならない場合があります。
＊ GPS未測位時は、GPSを利用する各種情報は表示されません。

待受画面

スピードメーター

GPS で測定した車両の走行速度をアナログとデジタルで表示します。

衛星情報

測位している GPS 衛星の位置や数、車両の走行速度をアナログで表示します。

① 現在、測位している GPS 衛星の種類や位置を表示します。
赤色 : グロナス衛星 / 黄色 : みちびき
青色 : GPS 衛星 / 緑色 : SBAS 衛星
② 現在、測位している GPS 衛星の数を表示します。

時計

GPS から得た現在の時刻、車両の走行速度をアナログで表示します。

エコドライブ

急加減速やアイドル時間などを GPS で測定し、エコ運転の案内と車両の走行速度をアナログで表示します。

＊ 取付状態によっては、正確にエコドライブを表示しない場合があります。（P10参照）
＊ OBDⅡで取得した情報は、速度以外エコドライブに反映しません。

エコドライブレベル（5 段階評価）

①アイドル時間： アイドリング時間を判定して点数が加減算します。
②急加速： 感知したときに減算、少ない走行で加算します。
③エコ速度： 走行速度 50km/h ～ 100km/h 間で加減速の少ない走行が連続 1 分間以上継続したとき点数が加算、それ以外で減算します。
④急減速： 感知したときに減算、少ない走行で加算します。
⑤エコ運転総合評価：①～④の評価から算出した総合得点を表示します。

使用状況表示

電源が入ってから現在までの GPS 警告案内回数、レーダー受信回数、平均速度などを表示します。

稼動時間	00 時間 25 分
GPS警告案内回数	12 回
無線受信回数	0 回
レーダー受信回数	1 回
最高速度	95 km/h
平均速度	23 km/h
走行距離	10 km
Road	ALL

Calender 15.01.29
Time 14:54
GPS 23
70 km/h

待受画面

エリアビュー

エリアビューを表示します。

カスタム 1

P21 ～ P24 のカスタム項目リストから選択した 4 項目をテキストで表示します。

＊ OBD Ⅱから車両情報を取得し、表示するにはオプションの OBD Ⅱアダプター（RO-116/RO-115）が必要です。

カスタム 2

P21 ～ P24 のカスタム項目リストから選択した 3 項目をグラフで表示します。

＊ OBD Ⅱから車両情報を取得し、表示するにはオプションの OBD Ⅱアダプター（RO-116/RO-115）が必要です。

デジタルフォトフレーム

「MyCellstar」で設定したお好みの写真を表示します。（P56 参照）
「デジタルフォトフレーム設定」でスライドショーの表示間隔を設定することができます。（P38 参照）

緯度経度

GPS から測定した自車位置の方位および緯度経度、車両の走行速度を表示します。

① 方位を表示します。
② 緯度経度を表示します。

オフ

待受画面を非表示にします。

カスタム1、カスタム2の表示項目の変更

待受画面に初期設定されている表示項目を変更することができます。

＊ OBDⅡアダプターを接続すると設定できる項目が変わります。

表示項目の変更方法

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える

2 **◀▶ボタン**を押して「カスタム1」または、「カスタム2」を選ぶ

3 **ENTボタン**を押して、変更したい表示項目を切り替える

4 **◀▶ボタン**を押して変更するカテゴリを選ぶ

5 **ENTボタン**を押して表示項目に切り替える

6 **◀▶ボタン**を押して変更する表示項目を選ぶ

7 **ENTボタン**を押し続けて表示項目の変更を終了する

画面の説明

待受画面のカスタム項目リスト/データリセット条件一覧　＊OBDⅡ重複

■ 基本情報

待受画面のカスタム 1、カスタム 2 の表示項目のカテゴリ、項目要素を下記より選ぶことができます。

＊ 車両からOBDⅡの情報が取得できない項目は非表示となります。
＊ HVシステム、HVその他の項目は、トヨタHV対応OBDⅡアダプターを使用して適合可のトヨタハイブリッド車に接続した場合のみ設定可能となります。

カテゴリ	項目要素	グラフバー表示範囲	単位	データリセット条件
速度	速度　＊OBDⅡと重複	0～180	Km/h	－
	最高速度BA	0～180	Km/h	電源OFF
	平均速度BA	0～180	Km/h	電源OFF
距離/時間	走行距離　＊OBDⅡと重複	0～500	Km	電源OFF
	時計	(0～59)	時 / 分 / (秒)	－
	稼働時間	0～5：00：00	時間 / 分	電源OFF
計測/表示	方位	16 方位	－	－
	緯度	表示可能範囲	度 / 分 / 秒	－
	経度	表示可能範囲	度 / 分 / 秒	－
	GPS警告案内回数	100	回	電源OFF
	無線受信数	100	回	電源OFF
	レーダー受信数	100	回	電源OFF
エコ	エコ急加速PT	0～100	POINT	電源OFF
	エコ急減速PT	0～100	POINT	電源OFF
	エコ速度PT	0～100	POINT	電源OFF
	エコIDOL時間PT	0～100	POINT	電源OFF
	エコ総合評価PT	0～100	POINT	電源OFF

待受画面のカスタム項目リスト/データリセット条件一覧（つづき） ＊基本情報重複

■ OBDⅡ

待受画面のカスタム 1、カスタム 2 の表示項目のカテゴリ、項目要素を下記より選ぶことができます。

＊ 車両からOBDⅡの情報が取得できない項目は非表示となります。
＊ HVシステム、HVその他の項目は、トヨタHV対応OBDⅡアダプターを使用して適合可のトヨタハイブリッド車に接続した場合のみ設定可能となります。

カテゴリ	項目要素	グラフバー表示範囲	単位	データリセット条件
速度	速度 ＊基本情報と重複	0 ～ 180	Km/h	−
	平均速度OBD	0 ～ 180	Km/h	リセット
	最高速度OBD	0 ～ 180	Km/h	リセット
	積算平均速度	0 ～ 180	Km/h	初期化
	5秒速度	0 ～ 180	Km/h	0 km/h
	平均5秒速度	0 ～ 180	Km/h	リセット
	最高5秒速度	0 ～ 180	Km/h	リセット
距離/時間	走行距離 ＊基本情報と重複	0 ～ 500	Km	電源OFF
	積算走行距離	0 ～ 50,000	Km	初期化
	運転時間	0 ～ 5:00:00	時 / 分 / 秒	−
	停車時間	0 ～ 5:00:00	時 / 分 / 秒	電源OFF
	積算運転時間	0 ～ 2,000	時間	初期化
	走行時間	0 ～ 5:00:00	時 / 分 / 秒	電源OFF
	積算走行時間	0 ～ 2,000	時間	初期化
計測/表示	外気温	-20 ～ 60	℃	−
	最高外気温	-20 ～ 60	℃	リセット
	最低外気温	-20 ～ 60	℃	リセット
エコ	アイドリング時間	0 ～ 5:00:00	時 / 分 / 秒	電源OFF
	アイドリング比率	0 ～ 100	%	電源OFF
	アイドリングストップ時間	0 ～ 5:00:00	時 / 分 / 秒	電源OFF
	アイドリングストップ回数	100	回	電源OFF
	アイドリングストップ比率	0 ～ 100	%	電源OFF
	積算アイドリングストップ時間	0 ～ 200	時間	初期化
	積算アイドリングストップ回数	36,500	回	初期化
	積算アイドリングストップ比率	0 ～ 100	%	初期化
エンジン	エンジン回転数	0 ～ 9,000	rpm	−
	平均回転数	0 ～ 9,000	rpm	リセット
	最高回転数	0 ～ 9,000	rpm	リセット
	エンジン負荷	0 ～ 100	%	−
	平均エンジン負荷	0 ～ 100	%	リセット
	最大エンジン負荷	0 ～ 100	%	リセット
	エンジン水温	20 ～ 120	℃	−

待受画面のカスタム項目リスト/データリセット条件一覧（つづき）　＊基本情報重複

■ OBDⅡ

待受画面のカスタム 1、カスタム 2 の表示項目のカテゴリ、項目要素を下記より選ぶことができます。

＊ 車両からOBDⅡの情報が取得できない項目は非表示となります。
＊ HVシステム、HVその他の項目は、トヨタHV対応OBDⅡアダプターを使用して適合可のトヨタハイブリッド車に接続した場合のみ設定可能となります。

カテゴリ	項目要素	グラフバー表示範囲	単位	データリセット条件
エンジン	最高エンジン水温	20 ～ 120	℃	リセット
	スロットル開度	0 ～ 100	%	−
	平均スロットル開度	0 ～ 100	%	リセット
	最高スロットル開度	0 ～ 100	%	リセット
	吸気温	-20 ～ 60	℃	−
	最高吸気温度	-20 ～ 60	℃	リセット
	燃料圧力	0 ～ 765	kPa	−
	点火時期	-16 ～ 63.5	−	−
	インマニ圧	-100 ～ 50	kPa	−
	最大インマニ圧	-100 ～ 50	kPa	リセット
	ブースト圧	-100 ～ 200	kPa	−
	最大ブースト圧	-100 ～ 200	kPa	リセット
	INJ（燃料噴射時間）	0 ～ 65,534	−	−
加速時間	0～400m加速	0.0 ～ 60.0	秒	0 km/h
	0～400m加速（最短）	0.0 ～ 60.0	秒	リセット
	0～1000m加速	0.0 ～ 60.0	秒	0 km/h
	0～1000m加速（最短）	0.0 ～ 60.0	秒	リセット
燃費	MAF（吸入空気量）	0 ～ 655.34	g/s	−
	瞬間燃費	0.0 ～ 99.0	Km/L	−
	平均燃費	0.0 ～ 40.0	Km/L	リセット
	積算燃費	0.0 ～ 40.0	Km/L	初期化
	運転燃費	0.0 ～ 40.0	Km/L	電源OFF
	走行燃費	0.0 ～ 40.0	Km/L	0 km/h
	シティーモード平均燃費	0.0 ～ 40.0	Km/L	リセット
	ハイウェイモード平均燃費	0.0 ～ 40.0	Km/L	リセット
	燃料流量	0 ～ 800	ml/m	−
	平均燃料流量	0 ～ 800	ml/m	リセット
	最大燃料流量	0 ～ 800	ml/m	リセット
	消費燃料	0.0 ～ 50.0	L	電源OFF
	積算消費燃料	0.0 ～ 18,250.0	L	初期化
	燃料代	0 ～ 8,500	円	電源OFF
	積算燃料代	0 ～ 3,102,500	円	初期化

待受画面のカスタム項目リスト/データリセット条件一覧（つづき）

■ トヨタHV

待受画面のカスタム 1、カスタム 2 の表示項目のカテゴリ、項目要素を下記より選ぶことができます。

＊ 車両からOBDⅡの情報が取得できない項目は非表示となります。
＊ HVシステム、HVその他の項目は、トヨタHV対応OBDⅡアダプターを使用して適合可のトヨタハイブリッド車に接続した場合のみ設定可能となります。

カテゴリ	項目要素	グラフバー表示範囲	単位	データリセット条件
HVシステム	HVバッテリー充電率	0～100	%	–
	フロントモーター出力	0～400	kW	–
	エンジン出力	0～300	PS	–
	パワーユニット出力	0～550	kW	–
	パワーユニット出力(馬力)	0～700	PS	–
	リアモーター出力	0～150	kW	–
	リアモータートルク配分比	0～100	%	–
	HVバッテリー電流	0～300	A	–
	HVバッテリー電圧	0～300	V	–
	補機バッテリー電圧	8.0～16.0	V	–
	昇圧後電圧	0～700	V	–
	アクセル開度	0～100	%	–
	エアコン消費電力	0～0.5	kW	–
	ジェネレーター発電量	0～100	kW	–
	滑空	-100～100	–	–
HVその他	外気温度	-20～60	℃	–
	エンジン油温	40～150	℃	–
	燃料残量	0.0～84.0	L	–
	ホイール速度FR	0～180	Km/h	–
	ホイール速度FL	0～180	Km/h	–
	ホイール速度RR	0～180	Km/h	–
	ホイール速度RL	0～180	Km/h	–
	ハンドル切れ角	-720～720	度	–
	ヨーレート	-180～180	deg/s	–

⚠注意

- OBDⅡ情報が取得できない場合、それをベースに算出している項目は表示されません。
- OBDⅡ情報から取得し燃費を算出しているため、車両の燃費計と一致しない場合があります。燃費は適合表を確認してください。
- インマニ計、ブースト計は1気圧に対しての相対値です。過給機を搭載していない車両でも画面、テキスト表示が出る場合があります。

警告案内画面の見方

取締機の警告の動き

■ モードセレクト「オール」、待受画面「エリアビュー」、警告パターン「アニメ」の場合

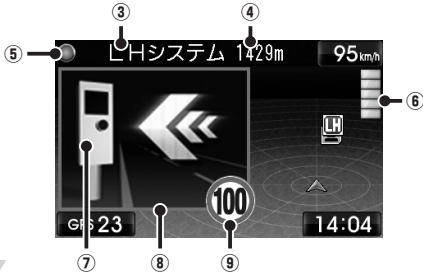
＊ 待受画面の設定（P38参照）

＊ 警告パターンの設定（P40参照）

エリアビュー

（取締機手前約3km以内）

GPS警告

（取締機手前約2km 〜約200m）

（取締機手前約200m 〜約0m）

① **取締機などの位置**

警告しているアイコンは、白枠を点滅してお知らせします。表のアイコンは一例です。（P27 〜 P30 参照）

アイコン	名称	色
H	Hシステム	赤色
L	ループコイル	
LH	LHシステム	
!	事故多発路線	黄色
	取締りポイント	
	ユーザーポイント	青色

② **自車位置**

自車位置を表示します。

③ **取締機などの名称**

警告している取締機や受信している無線、レーダーなどの名前を表示します。

④ **取締機までの距離**

自車位置から取締機などが設置されている地点までの距離を表示します。

⑤ 警告している対象の道路種をお知らせします。

色	道路種
緑色	高速道
オレンジ色	一般道
白色	種別無

⑥ **無線（黄色）レーダー（赤色）**

無線またはレーダーの受信状態を 5 段階で表示します。

⑦ **取締機のイラスト**

イラストは取締機の種類と設置されたカメラ位置（道路の左 / 中央 / 右）によって変化します。

＊ microSDカードスロットに実写案内用画像が記録されたmicroSDカードを挿入して、警告パターンの設定（P40参照）を「実写」に設定すると、警告画面が実写に変わります。（一部アニメで警告します。）

⑧ 枠の色で警告の危険度をお知らせします。

赤色 : 危険度大　黄色 : 危険度中　青色 : 危険度小

⑨ **制限速度**

取締機などの制限速度を表示します。

⑩ **通過速度案内**

通過速度と通過時の状況をお知らせします。

色	状況
黒色	通過速度が制限速度内のとき
赤色	通過速度が制限速度超のとき

各種GPS警告案内例

速度取締機などの警告動作

速度取締機、信号無視監視機を高速道路走行中は2km先、一般道走行中は1km先から警告案内します。

＊ 距離のお知らせは、走行状況によって2km先/2km以内、1km先/1km以内、500m先/500m以内と変化します。
＊ 通過速度の警告は約200m手前で、警告を開始した時点に計測した走行速度をお知らせします。
GPSで計測した走行速度と車両のスピードメーターでは計測方法が違うため、同時点の計測であっても異なる場合があります。
＊「表示速度補正」をおこなうと、実際の走行速度にならない場合があります。（P42参照）

■ 首都高速、LHシステム（トンネル内LHシステム）の場合

「待受画面」は、設定によって異なります。

CHECK

・「速度取締機回避アナウンス」を設定すると速度取締機とユーザーポイントを判定エリア内で回避した場合に音声案内します。（P40参照）
・「高速道速度取締機予告」を設定している場合、都市間高速道路走行中は取締機の約5km手前で黄色の取締機アイコンを表示し、音声案内します。（P34参照）

2km ～ 取締機「LH システム（トンネル内 LH システム）」	警告が開始されます。

モードセレクト「オール」
警告パターン「アニメ」の場合

らくらくモードの場合

高速道	♪ 2km 先 首都高速 LH システムに注意してください。
トンネル	♪ 2km 先　首都高速トンネル内 LH システムに注意してください。

1km ～ 取締機「LH システム（トンネル内 LH システム）」	制限速度を案内します。

高速道	♪ 1km 先 首都高速 LH システムに注意。制限速度は 50km/h 以下です。 【制限速度を超過している場合】 ♪ 制限速度 50km/h 以下です。危険です。スピード落として。
トンネル	♪ この先 首都高速トンネル内 LH システムに注意。制限速度 50km/h 以下です。

500m ～ 取締機「LH システム（トンネル内 LH システム）」	再度、取締機を案内します。

高速道	♪ 500m 先 首都高速 LH システムに注意してください。
トンネル	♪ まもなく首都高速トンネル内 LH システムに注意してください。 ＊ トンネル内では「速度取締機カウントダウン」ならびにカメラ位置警告はおこないません。

200m ～ 取締機「LH システム」	カメラ位置を案内します。

高速道	♪ カメラは左側です。通過速度は 50km/h 以下です。

警告案内終了後、待受画面に戻ります。

警告の種類と内容

GPS警告

「らくらくモード」に設定すると（P16参照）、警告画面を簡易表示します。また、microSDカードスロットに実写案内用画像が記録された市販のmicroSDカードを挿入して、警告パターンの設定（P40参照）を「実写」に設定すると、警告画面が実写に変わります。（一部アニメで警告します。）

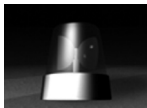
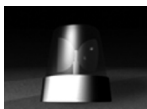
＊「らくらくモード」設定時は、実写案内はおこないません。

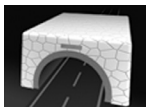
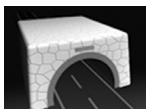
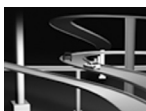
＊ 速度取締機のアイコンは「高速道速度取締機予告」時、黄色で表示します。（P34参照）

警告内容	警告画面	
	アニメ	らくらくモード
オービス レーダー（マイクロ波）を車に当てて走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。 ＊ 画面はカメラの向きにより異なります。		
ループコイル 複数のループコイルを通過するのにかかった時間から走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。 ＊ 画面はカメラの向きにより異なります。		
Hシステム レーダーと異なる電波を使用します。事前に「速度超過」などを速度警告板に表示し、無視した違反車両をデジタルカメラで撮影します。		
LHシステム 複数のループコイルを通過するのにかかった時間から走行速度を計測し、違反車両をデジタルカメラで撮影します。		
NHシステム 走行車両をデジタルカメラで撮影し、その画像のブレから走行速度を算出して違反車両を特定します。		

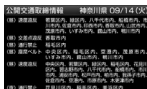
警告内容	警告画面	
	アニメ	らくらくモード
信号無視監視機 信号無視の違反車両を監視します。		
トンネル出口速度取締機 トンネル出口付近の速度取締機をトンネル内から追跡、警告します。 ＊ アイコンと画面は取締機の種類により異なります。		
トンネル内速度取締機 トンネル内の速度取締機を追跡、警告します。 ＊ アイコンは取締機の種類により異なります。		
Nシステム 盗難車両の発見、自動車を使用した重要事件の犯人検挙のために自動でナンバーを読み取ります。		―
過積載監視システム 路面に設置された重量測定用の踏み台と道路上方のカメラで、大型車の重量オーバーを監視します。		―
警察署 緊急トラブルなどにも安心と安全運転をサポートするため、全国各地の警察署を登録しています。		―

＊ レーダー感度が「オート」設定の場合、警告開始から約120秒間は、感度が「エクストラ」に固定されます。

警告内容	警告画面	
	アニメ	らくらくモード
交番・派出所・駐在所 全国各地の交番、派出所、駐在所を登録しています。 ＊ 音声はすべて「交番」での案内となります。		――
交通警察隊 交通警察隊を登録しています。 **交通検問所** 一般道では道路脇に、高速道では料金所脇の高速隊詰所やサービスエリアに設置されています。		――
＊ レーダー感度が「オート」設定の場合、警告開始から約120秒間は、感度が「エクストラ」に固定されます。		
待伏せエリア シートベルト、一時停止、飲酒、携帯電話、信号無視、一方通行、右左折禁止、通行区分違反、その他の取締りがおこなわれている可能性の高いエリアです。		
＊ レーダー感度が「オート」設定の場合、警告開始から約120秒間は、感度が「エクストラ」に固定されます。		
移動オービス設置ポイント 主にゾーン30エリアに設置されている、または過去に設置された移動オービスを登録しています。 ＊ 撤去や移動した跡も含みます。		
取締りポイント 主に速度取締りがおこなわれている可能性の高いポイントです。ポイントの1km手前と500m手前（一定の速度より速い場合のみ）で警告します。		
＊ 警告ポイントの道路種（高速道/一般道）をお知らせします。		

警告内容	警告画面	
	アニメ	らくらくモード
駐車禁止重点エリア **駐車禁止最重点エリア** 公表されている取締活動ガイドラインと当社調査による駐車禁止エリアなので、標識などによる駐車禁止場所では、お知らせしない場合があります。		――
事故多発エリア **事故多発路線** 事故発生率の高いエリア、路線です。		――
盗難多発エリア 盗難多発ポイントを発生の多い時間帯で低速走行時にお知らせします。		――
制限速度切替りポイント 制限速度が切り替わる付近でお知らせします。制限速度アップでは上向き矢印を表示、制限速度ダウンでは下向き矢印を表示します。		――
高速道凍結注意アナウンス 高速道のトンネルや橋付近で、凍結に注意が必要なポイントをお知らせします。 ＊ 12月中旬～2月のみ。		――
急カーブ 目前の急カーブや、山間部のカーブが連続している場合にお知らせします。 ＊ 画面はカーブの向き・種類により異なります。		――

警告内容	警告画面	
	アニメ	らくらくモード
トンネル入口案内 全長 1km 以上のトンネル入口と、ヘッドライト点灯を案内します。		——
＊ 有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速など）では入口を案内しません。 ＊ 夜間はヘッドライト点灯を案内しません。		
トンネル出口案内 全長 1km 以上のトンネル出口と、ヘッドライト消灯を案内します。		——
＊ 有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速など）では出口を案内しません。 ＊ 夜間はヘッドライト消灯を案内しません。		
高速道インターチェンジ案内 インターチェンジの手前でお知らせします。		——
高速道ジャンクション案内 ジャンクションの手前でお知らせします。		——
消防署 全国各地の消防署を登録しています。		——
県境アナウンス 県境をお知らせします。 ＊ 北海道、沖縄では対象エリアがないため、お知らせしません。		——

警告内容	警告画面	
	アニメ	らくらくモード
道の駅 一般道に併設されている道の駅をお知らせします。		——
ハイウェイオアシス 高速道に併設されているハイウェイオアシスをお知らせします。		——
サービスエリア 全国の高速道路に併設されているサービスエリアを登録しています。		——
パーキングエリア 全国の高速道路に併設されているパーキングエリアを登録しています。		——
スマートインターチェンジ 高速道路にある、一部のサービスエリア、パーキングエリアに併設されているETC専用の出入り口です。		——
鉄道駅 全国各地の鉄道駅を登録しています。		——
ユーザーポイント 記録したユーザーポイントを案内します。（P45 参照）		——

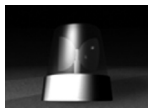
はじめに　取り付け　基本操作　画面の説明　各種設定　もっと使いこなす　困ったときは　アフターサービス

ゾーン30 生活道路における歩行者などの安全な通行を確保することを目的として、制限速度30キロに設定された区域（ゾーン 30）をお知らせします。	 	―
冠水注意 国土交通省が発表している大雨時の道路冠水注意箇所をお知らせします。		―
環状交差点 道路交通法で新たに制定された環状交差点（ラウンドアバウト）をお知らせします。		―
公開交通取締情報 走行している市区町村が変わり、公開交通取締情報があった場合にお知らせします。（P46 参照）	 	―

＊ 走行している場所によっては、表示するデータがあっても、正しい情報表示ができない場合があります。

各種無線警告

＊ 各種無線（350.1MHzを除く）の警告は、連続的に受信すると自動的に画面表示のみとなり、警告音やボイスアシスト（音声）をミュート（消音）します。

＊ 警告画面の「無線 レーダー」で無線の受信状態を表示します。（P25参照）

警告内容	警告画面	
	標準	らくらくモード
350.1MHz 主に速度取締り現場などで、測定係と停止係の間で使用される無線です。		
バリケードアラーム 検問などがおこなわれている可能性が高いと判断した場合にお知らせします。		―

カーロケーター

警察関係車両などに搭載され、GPS 信号により算出された自車位置情報をセンターなどに送信するシステムです。カーロケーターを受信すると、受信電波の強弱に応じて緊迫状況かどうかを判断してお知らせします。

＊ 本機は407.725MHzのカーロケーターのみ受信できます。
＊ カーロケーターシステムは、導入されていない地域、搭載されていない車両、システムの変更などの理由により、受信・警告できない場合があります。
＊ 警察関連車両に追尾されていても、カーロケーターを受信しない場合があります。カーロケーターシステムはすべての警察関連車両に搭載されているわけではなく、また搭載されていても常時電波を発信しているわけではありません。
＊ 一部地域ではシステムが異なる場合もあります。このような場合には警察関連車両の接近をお知らせすることができません。

1 回目の受信		
電波：弱 **警察車両 1km 以内** ＊ カーロケーターの感度（P36参照）が「ロー」の場合、受信できません。		
電波：強 **警察車両 500m 以内**		

警告内容	警告画面	
	標準	らくらくモード
ニアミスアラーム（連続受信）		
連続して受信したときに、電波の強弱に応じて緊急状態であるかどうかをお知らせします。		
電波：弱		
電波：強 警察車両 500m 以内		

レーダー警告

＊ 警告画面の「無線 レーダー」でレーダーの受信状態を表示します。（P25参照）

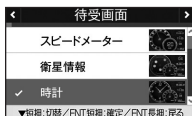
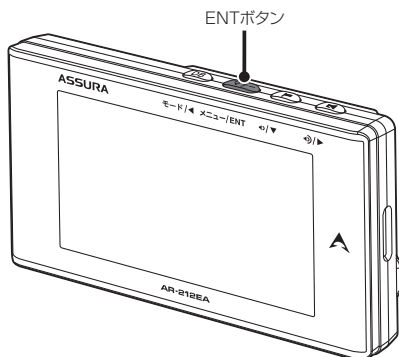
警告内容	警告画面	
	アニメ	らくらくモード
レーダー警告 レーダーをお知らせします。アラームはレーダーの強さによって変化します。		
＊ 警告がはじまって約30秒後、警告音量が自動的に小さくなります。		
ステルスアラーム 瞬時の強いレーダーをステルス波と識別してお知らせします。		
＊ 警告がはじまって約10秒後、警告音量が自動的に小さくなります。 ＊ ステルスアラームはステルス波の性質上、余裕をもってお知らせできません。		
対向車線レーダー警告オートキャンセル レーダーを使用した速度取締機が対向車線に設置されている場合、走行速度が制限速度以下なら、警告は自動的にキャンセルされます。		

各種設定の変更

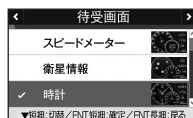
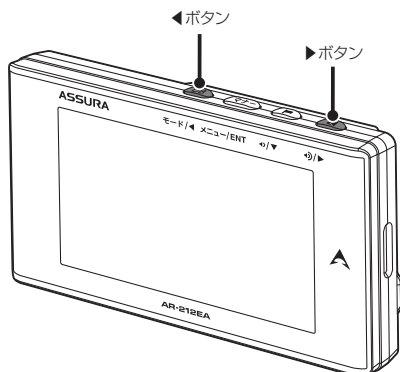
機能設定と基本設定の変更

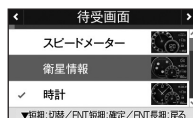
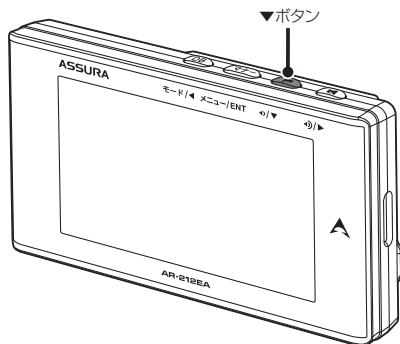
34 ～ 43ページの各設定メニューを変更する場合は、以下の手順でおこないます。

OBDⅡの設定項目を変更する場合は、オプションのOBDⅡアダプター（RO-116/RO-115）を使用して接続しておく必要があります。（P50参照）

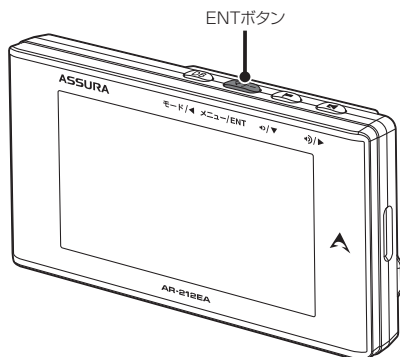
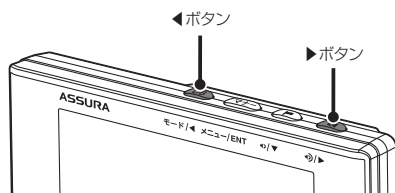
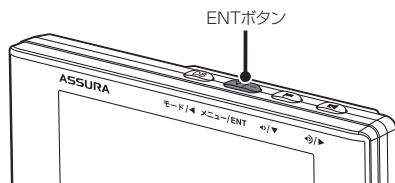
1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える

「マニュアル1」、「マニュアル2」の「基本設定」を変更したい場合は、◀▶**ボタン**を押して「基本設定」を選択し、**ENTボタン**で確定後、以下の手順でおこないます。

2 ◀▶**ボタン**を押して変更する設定メニューを選ぶ

＊ ▶**ボタン**または◀**ボタン**を長く押し続けると、メニューが順次切り替わります。

<例>
設定メニューから「待受画面」を選んだ場合

3 ▼**ボタン**を押して設定内容を切り替える

<例>
設定内容から「衛星情報」を選んだ場合

画面の説明

4 **ENTボタン**を押して、設定を確定する

5 引き続き他の設定を変更する場合は、◀▶**ボタン**を押して設定メニューを選ぶ

設定を終了して待受画面に戻る場合は、**ENTボタン**を押し続けます。また何もボタンを押さなければ、約15 秒後に自動的に戻ります。

CHECK

OBD Ⅱの設定は、設定モード（モードセレクト）とは関係なくオプションの OBD Ⅱアダプターを取り付けた際に設定できる内容です。

機能設定一覧

設定内容を変更する手順は、32ページを参照してください。

設定メニュー（◀▶ボタン）	メニューの説明
取締機	取締機を警告する道路の種類を設定します。
N システム	N システムを警告する道路の種類を設定します。
取締りポイント	取締りポイントを警告する道路の種類を設定します。
待伏せエリア	待伏せエリアを警告する道路の種類を設定します。
移動オービス設置ポイント	移動オービス設置ポイントを警告するか設定します。
制限速度切替り	制限速度が切り替わるポイントを警告するか設定します。 ＊ 制限速度よりも走行速度が速い場合は、「スピードに注意してください。」と警告します。
過積載取締機	過積載取締機を警告する道路の種類を設定します。
高速道速度取締機予告	都市間高速道上（首都高速など都市高速を除く）の速度取締機を約 5km 手前で警告するか設定します。 ＊ 分岐や合流では案内しない場合があります。
警察署	警察署 / 交通警察隊を警告する道路の種類を設定します。
交通検問所	交通検問所を警告する道路の種類を設定します。
ゾーン 30	ゾーン 30 に設定された区域を警告するか設定します。
駐車禁止エリア	駐車禁止エリアを警告するか設定します。
盗難多発エリア	盗難多発エリアを警告するか設定します。
高速道インターチェンジ案内	高速道インターチェンジを案内するか設定します。
高速道ジャンクション案内	高速道ジャンクションを案内するか設定します。
急カーブ	急カーブを案内する道路の種類を設定します。
事故多発エリア	事故多発エリアを案内する道路の種類を設定します。
事故多発路線	事故多発路線を案内する道路の種類を設定します。
トンネル案内	全長 1km 以上のトンネルで、安全運転に向けた 3 つの案内をする道路の種類を設定します。 · トンネル入口案内 · トンネル出口案内 ＊ 個別のオン/オフの設定はできません。
高速道凍結注意アナウンス	高速道の凍結注意を警告するか設定します。
道の駅	道の駅 / ハイウェイオアシスを案内する道路の種類を設定します。
サービスエリア	サービスエリアを案内するか設定します。

＊ 設定モード（モードセレクト）が「オール」、「標準」、「らくらくモード」の場合は、機能設定の項目は変更できません。
項目を変更する場合は、あらかじめ「マニュアル1」または「マニュアル2」に切り替えてください。（P16参照）

＊ 電源を切っても各設定は保存されます。

＊ 設定モード（モードセレクト）ごとの項目は、初期設定の内容です。

	設定モード（モードセレクト）				設定内容 （▼ボタン）	参照
	オール	標準	マニュアル1	マニュアル2		
	オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール　：高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ　：高速道に対して警告します。 シティ　：一般道に対して警告します。	P27
	オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール　：高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ　：高速道に対して警告します。 シティ　：一般道に対して警告します。 オフ　：警告しません。	P27
	オール	オール	ハイウェイ	シティ		P28
	オール	オール	ハイウェイ	シティ		P28
	オン	オン	オフ	オン	オン　：警告します。 オフ　：警告しません。	P28
	オール	標準	標準	標準	オール　：すべてのポイントに対して警告します。 標準　：制限速度が下がるポイントのみ警告します。 オフ　：警告をしません。	P28
	オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール　：高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ　：高速道に対して警告します。 シティ　：一般道に対して警告します。 オフ　：警告しません。	P27
	オン	オン	オン	オフ	オン　：警告します。 オフ　：警告しません。	P25
	オール	オフ	オフ	オフ	オール　：高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ　：高速道に対して警告します。 シティ　：一般道に対して警告します。 オフ　：警告しません。	P27
	オール	オール	ハイウェイ	シティ		P28
	オン	オフ	オフ	オフ	オン　：警告します。 オフ　：警告しません。	P30
	オン	オフ	オフ	オフ		P28
	オン	オフ	オフ	オフ		P28
	オン	オフ	オフ	オフ	オン　：案内します。 オフ　：案内しません。	P29
	オン	オフ	オフ	オフ		P29
	オール	オフ	オフ	オフ	オール　：高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ　：高速道に対して案内します。 シティ　：一般道に対して案内します。 オフ　：案内しません。	P28
	オール	オフ	オフ	オフ		P28
	オール	オフ	オフ	オフ		P28
	オール	オフ	オフ	オフ	オール　：高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ　：高速道に対して案内します。 シティ　：一般道に対して案内します。 オフ　：案内しません。	P29
	オン	オフ	オフ	オフ	オン　：警告します。 オフ　：警告しません。	P28
	オール	オフ	オフ	オフ	オール　：高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ　：高速道に対して案内します。 シティ　：一般道に対して案内します。 オフ　：案内しません。	P29
	オン	オフ	オフ	オフ	オン　：案内します。 オフ　：案内しません。	P29

機能設定一覧（つづき）

設定内容を変更する手順は、32ページを参照してください。

設定メニュー（◀▶ボタン）	メニューの説明
県境アナウンス	県境をお知らせする道路の種類を設定します。
交番	交番 / 派出所 / 駐在所をお知らせするか設定します。
消防署	消防署をお知らせするか設定します。
鉄道駅	鉄道駅をお知らせするか設定します。
冠水注意	冠水注意をお知らせするか設定します。
環状交差点	環状交差点をお知らせするか設定します。
レーダー感度	レーダーの受信感度を設定します。
L.S.C.	レーダー警告音を自動的にキャンセルする速度を設定します。
カーロケ	カーロケーターを受信する感度を設定します。
350.1MHz	350.1MHz 無線を警告するか設定します。

＊ 設定モード（モードセレクト）が「オール」、「標準」、「らくらくモード」の場合は、機能設定の項目は変更できません。
項目を変更する場合は、あらかじめ「マニュアル1」または「マニュアル2」に切り替えてください。(P16参照)

＊ 電源を切っても各設定は保存されます。

＊ 設定モード（モードセレクト）ごとの項目は、初期設定の内容です。

設定モード（モードセレクト）				設定内容 （▼ボタン）	参照
オール	標準	マニュアル1	マニュアル2		
オール	オフ	オフ	オフ	オール　：高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ　：高速道に対して案内します。 シティ　：一般道に対して案内します。 オフ　：案内しません。	P29
オン	オフ	オフ	オフ	オン　：お知らせします。 オフ　：お知らせしません。	P28
オン	オフ	オフ	オフ		P29
オン	オフ	オフ	オフ		P29
オン	オフ	オフ	オフ		P30
オン	オフ	オフ	オフ		P30
エクストラ	エクストラ	エクストラ	エクストラ	オート　：走行速度に合わせて自動で変化します。 約50km/h以上　エクストラ（高感度） 約50 ～ 30km/h　ウルトラ（中感度） 約30km/h未満　スーパー（低感度） 走行速度が計測できない　エクストラ固定 エクストラ　：受信感度を「高」に固定します。 ウルトラ　：受信感度を「中」に固定します。 スーパー　：受信感度を「低」に固定します。	─
30キロ	30キロ	50キロ	30キロ	30 キロ　：30km/h 以下のときにキャンセルします。 40 キロ　：40km/h 以下のときにキャンセルします。 50 キロ　：50km/h 以下のときにキャンセルします。 60 キロ　：60km/h 以下のときにキャンセルします。 オフ　：L.S.C. を設定しません。	─
感度ハイ	感度ハイ	感度ハイ	感度ハイ	感度ハイ　：受信感度を1km 範囲に広げます。 感度ロー　：受信感度を 500m に範囲を狭めます。 オフ　：カーロケを設定しません。	P30
オン	オン	オン	オン	オン　：警告します。 オフ　：警告しません。	P30

基本設定一覧

設定内容を変更する手順は、32ページを参照してください。

設定メニュー（◀▶ボタン）	メニューの説明
待受画面	待受状態のときに表示される画面を設定します。
カスタム 1	待受画面カスタム 1 の表示項目を変更します。
カスタム 2	待受画面カスタム 2 の表示項目を変更します。
OBD Ⅱ 車両メーカー	ご利用の車両メーカーを設定します。 ＊ 必ず当社ホームページ（http://www.cellstar.co.jp）よりOBD Ⅱ適合表を確認して、ご利用の車両に合った設定にしてください。 ＊ 一部のOEM車両などでは、車両メーカーと設定内容が合わない場合があります。
OBD Ⅱ メモリーリセット	OBD Ⅱの設定のすべての項目をデータリセット条件に従いリセットします。
OBD Ⅱ 燃料単価	1 リッターあたりの燃料費を設定します。 ＊「OBD Ⅱ 車両メーカー」をあらかじめ設定しておく必要があります。
OBD Ⅱ 満タン燃費補正	走行距離と給油量を本機に入力し、本機内部の燃費算出係数の調整をおこないます。 ＊「OBD Ⅱ 車両メーカー」をあらかじめ設定しておく必要があります。 ＊ 数回実行することで、より正確な燃費を算出することができます。
デジタルフォトフレーム設定	待受画面「デジタルフォトフレーム」のスライドショーの表示間隔を設定します。
画面 明るさ　昼間	昼間の画面の明るさを設定します。
画面 明るさ　夜間	夜間の画面の明るさを設定します。

＊ 設定モード（モードセレクト）が「らくらくモード」の場合は、基本設定の項目は変更できません。
項目を変更する場合は、あらかじめ他の設定モードに切り替えてください。(P16参照)

＊ 設定モード（モードセレクト）ごとの項目は、初期設定の内容です。

＊ [ ] の部分は、オプションのOBDⅡアダプター（RO-116/RO-115）を取り付けた際に表示される項目です。

設定モード（モードセレクト）				設定内容（▼ボタン）	参照
オール	標準	マニュアル1	マニュアル2		
時計				スピードメーター / 衛星情報 / 時計 / エコドライブ / 使用状況表示 / エリアビュー / カスタム 1/ カスタム 2/ デジタルフォトフレーム / 緯度経度 / オフ	P18〜P19
P19 参照				−	P20
P19 参照				−	P20
未設定				未設定 トヨタ（レクサス）HV トヨタ（レクサス） ニッサン 1/2 ホンダ 1/2 ミツビシ マツダ スバル スズキ ダイハツ	P51
−				開始　：設定をリセットします。	P22〜P24
100 円				リッター単価	−
−				満タン給油時に開始 走行距離 給油量 補正完了	P52
3 秒				3 秒　：3 秒ごとに画像を切り替えます。 5 秒　：5 秒ごとに画像を切り替えます。 10 秒　：10 秒ごとに画像を切り替えます。 30 秒　：30 秒ごとに画像を切り替えます。	P19
1				1　：画面の輝度を最大にします。 2　↓ 3　：画面の輝度を標準にします。 4　↓ 5　：画面の輝度を最小にします。	−
4					−

基本設定一覧（つづき）

設定内容を変更する手順は、32ページを参照してください。

設定メニュー（◀▶ボタン）	メニューの説明
ロード自動選択	道路の種類に適した GPS 警告をお知らせするために、走行している道路の種類（高速道 / 一般道）を自動で判別するか設定します。 ＊ 道路の種類が一般道か高速道かを自動で判別し、警告内容を設定するため、走行状態によっては実際と異なる設定になる場合があります。確実に警告を出したい場合は、ロード自動選択を「オフ」に設定してご使用ください。
警告パターン	各種警告を表示する際のパターンを設定します。 ＊ 実写案内を表示したい場合は、実写案内用画像が記録されたmicroSDカードを本機に挿入しておく必要があります。データがない場合は、アニメで警告します。
速度取締機回避アナウンス	速度取締機とユーザーポイントを判定エリア内で回避したときにお知らせするか設定します。
速度取締機優先警告	速度取締機の警告の開始から終了まで、他の警告をおこなわないか設定します。
スクリーンセーバー	画面の焼きつきなどを軽減するスクリーンセーバー機能を実行するか設定します。 ＊ 設定をオンにした場合、待受時間が約 1 分間経過すると実行します。
飲酒運転禁止	電源を入れたときに表示されるオープニング画面で、飲酒運転を警告するか設定します。 ＊ 夜間に限ります。
安全運転アナウンス	安全運転に向けた 4 つのアドバイスをお知らせするか設定します。 · 長時間運転休憩案内 ：電源が入ってから 2 時間後（以降 2 時間ごと）にお知らせします。 · 長距離走行案内 ：電源が入ってから 100km 走行後（以降 100km ごと）にお知らせします。 · ヘッドライト点灯案内 ：日没時刻にお知らせします。 · 居眠り注意 ：電源が入ってから 1 時間後に、午前 0 時から 4 時までの間、30 分ごとにお知らせします。 ＊ 個別のオン/オフの設定はできません。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。
GPS 測位アナウンス	GPS の測位を音声でお知らせするか設定します。
シートベルト着用案内	電源を入れたときに表示させるオープニング画面で、シートベルト着用を警告するか設定します。
オートボリューム調整機能	走行速度 80km/h、120km/h で音量が上がる設定をします。
日差し注意	太陽の位置が低いため運転時に日光がまぶしく感じる朝と夕方に、注意をお知らせするか設定します。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。

＊ 設定モード（モードセレクト）が「らくらくモード」の場合は、基本設定の項目は変更できません。
項目を変更する場合は、あらかじめ他の設定モードに切り替えてください。（P16参照）

＊ 設定モード（モードセレクト）ごとの項目は、初期設定の内容です。

＊ ［　］の部分は、オプションのOBDⅡアダプター（RO-116/RO-115）を取り付けた際に表示される項目です。

設定モード（モードセレクト）				設定内容（▼ボタン）	参照
オール	標準	マニュアル1	マニュアル2		
オフ				オン　：自動で道路の種類を判別します。 オフ　：自動で道路の種類を判別しません。	–
アニメ				アニメ　：アニメで警告します。 実写　：実写で警告します。	P25
オフ				オン　：お知らせします。 オフ　：お知らせしません。	P47
オフ				オン　：実行します。 オフ　：実行しません。	–
オフ				オン　：実行します。 オフ　：実行しません。	–
オン				オン　：警告します。 オフ　：警告しません。	P14
オン				オン　：お知らせします。 オフ　：お知らせしません。	–
オン				オン　：お知らせします。 オフ　：お知らせしません。	–
オン				オン　：警告します。 オフ　：警告しません。	P14
オフ				オン　：実行します。 オフ　：実行しません。	P48
オフ				オン　：お知らせします。 オフ　：お知らせしません。	–

基本設定一覧（つづき）

設定内容を変更する手順は、32ページを参照してください。

設定メニュー（◀▶ボタン）	メニューの説明
速度アラーム	走行速度が超えたときにアラームで警告する上限速度を設定します。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。
速度アラーム音	速度アラーム警告時に流れる音の種類を設定します。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。
時報アナウンス	毎正時に時刻をボイス（音声）またはチャイム音でお知らせするか設定します。 ＊ マナーモード中はお知らせしません。
公開交通取締情報表示機能	各都道府県で一般公開されている市区町村ごとの取締情報をお知らせするか設定します。
表示速度補正	車両のスピードメーターと GPS や OBD Ⅱ から取得されるレーダー探知機の速度表示の誤差を補正します。 ＊ 表示速度補正をおこなうと、実際の走行速度にならない場合があります。
メモリ消去	設定ごとにカスタマイズしたメモリをリセットします。
データ情報	GPS データ、実写案内用画像および公開交通取締情報のバージョンを表示します。 各種データや実写案内用画像を更新する際の目安としてお使いください。
初期化	本機の設定を工場出荷時の状態に戻します。
本体ソフトウェア情報	本体ソフトウェアのバージョン情報を表示します。

＊ 設定モード（モードセレクト）が「らくらくモード」の場合は、基本設定の項目は変更できません。
項目を変更する場合は、あらかじめ他の設定モードに切り替えてください。（P16参照）

＊ 設定モード（モードセレクト）ごとの項目は、初期設定の内容です。

＊ ［　］の部分は、オプションのOBDⅡアダプター（RO-116/RO-115）を取り付けた際に表示される項目です。

設定モード（モードセレクト）				設定内容（▼ボタン）	参照
オール	標準	マニュアル1	マニュアル2		
オフ				30キロ　：30km/hを超えた場合、警告します。 40キロ　：40km/hを超えた場合、警告します。 50キロ　：50km/hを超えた場合、警告します。 60キロ　：60km/hを超えた場合、警告します。 70キロ　：70km/hを超えた場合、警告します。 80キロ　：80km/hを超えた場合、警告します。 90キロ　：90km/hを超えた場合、警告します。 100キロ　：100km/hを超えた場合、警告します。 110キロ　：110km/hを超えた場合、警告します。 120キロ　：120km/hを超えた場合、警告します。 130キロ　：130km/hを超えた場合、警告します。 オフ　：警告しません。	–
アラーム1				アラーム1 アラーム2 アラーム3	–
ボイス				ボイス チャイム1 チャイム2 オフ　：お知らせしません。	–
オフ				オン　：電源を入れたとき、走行している市区町村が変わったときお知らせします。 オープニング時：電源を入れたときのみお知らせします。 オフ　：お知らせしません。	P46
+0%				+0%　：補正しません。 +3%　：速度103km/hまでの差を補正します。 +5%　：速度105km/hまでの差を補正します。 +7%　：速度107km/hまでの差を補正します。 +10%　：速度110km/hまでの差を補正します。	–
–				ユーザーポイント プリセットポイント レーダーキャンセルエリア	P44 〜 P46
–				-	P45
–				本体初期化	P49
–				–	–

GPSを利用した機能

GPS測位について

GPSを利用した機能を使用するために、GPSの測位確定が必要となります。本機の電源が入ると、自動的にGPS測位がはじまります。GPS測位が確定すると「♪GPSを測位しました。」とお知らせします。

GPS 測位状態の確認

GPSの測位状態は、画面の「GPS」で確認できます。（P18参照）

CHECK

お買い求めいただいて、初めてお使いになる場合

- GPS測位が確定するまでに時間がかかる場合がありますが（15分程度）これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。GPS測位に20分以上かかる場合は、電源を入れなおしてください。
- トンネル内、高架下、ビルの谷間、森林の中や高圧電線、高出力無線の近くなどではGPSを測位しにくくなる場合があります。
- GPS機能を使用するには、GPS測位中に限られます。

超速 GPS について

自車位置を素早く約10秒でGPSを測位するので、ドライブをスムーズにスタートします。

CHECK

- GPS衛星を受信しにくい条件の場合、時間がかかる場合があります。
- 前回のGPS受信から72時間を経過すると超速GPSは機能しません。その他、様々な条件により機能しない場合があります。
- 最後に電源をOFFにしてから直線距離で300km以上離れた地点で電源をONにした場合、最後に電源をOFFにして次に電源をONしたときにGPS衛星の状態が異なる場合は、動作に時間がかかる場合があります。

業界最多の対応衛星

GPS、グロナス衛星、準天頂衛星みちびき、SBAS（ひまわり、GAGAN）5種類59基の衛星を受信可能。

＊ 同時受信可能な衛星は最大32基に加え、SBASの最大2基を補足利用します。

GPS警告ポイントの消去

本機に登録されているGPS警告ポイントを消去することができます。この機能を使用することで、撤去された取締機などに対応することができます。

＊ 最大で100箇所のGPS警告ポイントを消去できます。

GPS警告ポイントの消去方法

消去したいポイントのGPS警告動作中に▼**ボタン**を約1秒間押し続けます。

操作結果を音声でお知らせします。

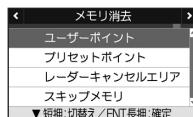
GPS警告ポイント消去機能のリセット

GPS警告ポイント消去機能で消去したポイントをすべてリセットし、復帰させます。

＊ 個別での復帰はできません。一括での復帰となります。

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 ◀▶**ボタン**を押して「メモリ消去」を選ぶ

3 ▼**ボタン**を押して「プリセットポイント」を選ぶ

4 「プリセットポイント消去しました」とアナウンスされるまで**ENTボタン**を押し続ける

CHECK

消去した件数が 100 箇所を越えると、100 箇所目のポイントは上書きされます。

ユーザーポイント

▼**ボタン**を押して、現在地のポイントを記録すると、ユーザーポイントとして案内します。記録したポイントは1km先から案内します。

＊ 最大で100箇所のユーザーポイントを記録できます。

ユーザーポイントの記録

記録したいポイントで▼**ボタン**を約1秒間押し続けます。

結果	ボイスガイド
ポイント記録成功	ユーザーポイント記録しました。
ポイント記録失敗 （自車位置が計測できない）	GPS を測位できません。
ポイント記録失敗 （走行データなし）	ユーザーポイント記録 できません。

CHECK

- 制限速度の設定はできません。
- 記録するには、GPSを測位した状態で約1km以上走行している必要があります。
- 記録した件数が100箇所を越えると、100箇所目のポイントは上書きされます。

ユーザーポイントの個別消去

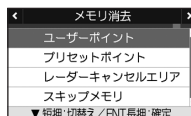
設定したユーザーポイントのGPS警告動作中に、▼**ボタン**を約1秒間押し続けます。

操作結果を音声でお知らせします。

ユーザーポイントの全消去

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 ◀▶**ボタン**を押して「メモリ消去」を選ぶ

3 ▼**ボタン**を押して「ユーザーポイント」を選択する

4 「ユーザーポイント消去しました」とアナウンスされるまで**ENTボタン**を押し続ける

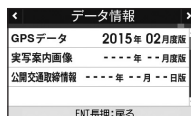
CHECK

ユーザーポイントは、一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は、十分に注意しておこなってください。

GPSデータと実写案内用画像、公開交通取締情報のバージョン確認

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 ◀▶**ボタン**を押して「データ情報」を選ぶ

＊ 表示内容は、実際の製品とは異なります。

レーダーキャンセルエリア

レーダー警告音が必要ないと思われるエリアでは、GPSを使って半径約200m圏内のレーダー警告音をキャンセル（消去）することができます。

＊ 最大で100箇所のポイントをキャンセルできます。

レーダーキャンセルエリアの記録

レーダー警告中に▶**ボタン**を押し続けます。

＊ GPS測位の状態によっては、結果が出るまで最大約20秒かかります。

結果	ボイスガイド
エリア記録成功	レーダーキャンセルエリア記録しました。
エリア記録失敗（自車位置が計測できない）	GPS を測位できません。
エリア記録失敗（その他の理由）	レーダーキャンセルエリア記録できません。

レーダーキャンセルエリアの確認

レーダーの受信状態は、警告案内画面の「無線 レーダー」で確認できます。（P25参照）

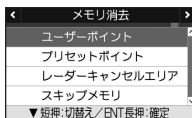
レーダーキャンセルエリアの個別消去

消去したいエリア内で▶**ボタン**を押し続けます。

レーダーキャンセルエリアの全消去

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 ◀▶**ボタン**を押して「メモリ消去」を選ぶ

3 ▼**ボタン**を押して「レーダーキャンセルエリア」を選ぶ

4 「レーダーキャンセルエリア消去しました」とアナウンスされるまで**ENTボタン**を押し続ける

CHECK

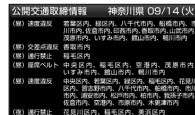
- レーダーキャンセルエリアは、一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は、十分に注意しておこなってください。
- レーダーキャンセルエリアのポイントが100箇所を超えると、100箇所目のポイントは上書きされます。

公開交通取締情報表示機能

各都道府県で一般公開されている市区町村ごとの取締情報を表示します。

＊ 事前に「MyCellstar」を使って自車位置の初期設定をおこない、最新のデータをmicroSDカードにダウンロードする必要があります。

＊ 自車位置を特定できない場合、初期設定の自車位置での情報表示をおこないます。

1 ▼**ボタン**を押し続ける

2 通常の画面に戻る場合は、**ENTボタン**を押す

CHECK

- 本サービスは予告なく終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 公開交通取締情報は一般公開されている情報をもとに、独自にデータ化しています。更新のタイミングによりデータ化が間に合わない場合や、地域によってデータ化に対応していない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 公開交通取締情報以外でも、各市区町村にて取締りを実施している場合があります。
- 走行している場所によっては、表示するデータがあっても、正しい情報表示ができない場合があります。
- 基本設定の「公開交通取締情報表示機能」をオンまたはオープニング時に設定する必要があります。（P42参照）

GPSデータ更新

「MyCellstar」からダウンロードした最新のGPSデータが入った市販のmicroSDカードを用意します。（P56参照）

詳しくは「MyCellstar」のサイトをご覧ください。

http://www.mycellstar.jp

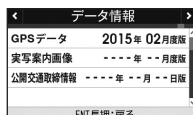
1 電源を切る（P14参照）

2 最新のGPSデータが入った市販のmicroSDカードをmicroSDカードスロットに挿入する（P14参照）

3 電源を入れる

自動的にGPSデータが更新され、本体が再起動します。

＊ 途中、メッセージが変わります。

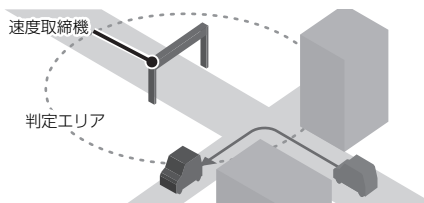
GPSデータのバージョンを確認します。

データの更新が失敗した場合、以下の画面が表示されるので電源を入れなおしてください。再度、自動的にデータの更新が開始します。

それでもデータの更新に失敗する場合は、「MyCellstar」のサイト内の説明をよく読み、再度データの更新をしていただくか、カスタマーサービス（裏表紙参照）へご連絡ください。

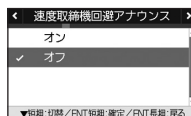
4 必要であればmicroSDカードを取り出す（P13参照）

速度取締機回避アナウンス

速度取締機とユーザーポイントを判定エリア内で回避した場合に音声案内します。

例）♪取締機 回避しました。

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 **◀▶ボタン**を押して「速度取締機回避アナウンス」を選ぶ

3 **▼ボタン**を押して「オン」を選び、**ENTボタン**を押す

音の設定

マナーモード

レーダー受信時/GPS警告時/無線受信時にボイスアシスト（音声）と警告音を出力せず、メロディと画面表示だけで注意を促します。

1 **ENTボタン**を約1秒間押し続け、マナーモード設定画面に切り替える

2 **▼ボタン**を押して設定を切り替える

3 **ENTボタン**を押して設定を確定する

設定変更をおこなわない場合は、数秒後、待受画面に戻ります。

CHECK

マナーモード時は、下記のアナウンスなどもミュートします。

- 時報アナウンス
- 日差し注意
- 速度アラーム
- 安全運転アナウンス

オートボリューム調整機能

走行速度80km/h、120km/hで音量が上がっていき、走行ノイズで警告音などが聞こえにくくなるのを防ぎます。

＊ 音量0のときは音量を上げません。

＊ 最大音量以上には上がりません。

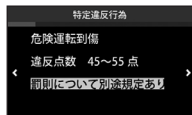
＊ 設定方法は32、40ページをご覧ください。

その他の機能

反則金データベース表示機能

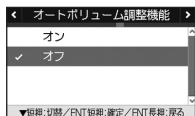
交通違反の際に課せられる反則金や反則点数をディスプレイに表示します。違反内容によっていくら反則金が課せられるか、または何点反則点数が加算されるかを調べるのに便利です。

1 **◀ボタン**を押し続ける

ディスプレイに反則金データベースが表示されます。

2 **◀▶ボタン**を押して表示内容を切り替える

3 通常の画面に戻る場合は、**ENTボタン**を押し続ける

CHECK

- ディスプレイに表示される内容は、実際のものと異なる場合があります。
- すべての交通違反は登録されていません。

ロード自動選択一時切り替え

ロード自動選択の設定が「オン」の場合、任意のタイミングで一時的に「オール/ハイウェイ/シティ」に切り替えることができます。走行している道路の種類が実際と異なる場合、警告などの情報を正確に知ることができます。

走行している道路種を変更したいときに、**▶ボタン**を約3秒間押し続けます。

▶ボタンを押すたびに、「オール」、「ハイウェイ」、「シティ」の順に切り替わります。

＊ ロード自動選択の設定が「オフ」の場合は、操作できません。

本体の初期化

この操作をおこなうと、各設定や記録内容はすべて消去され、工場出荷時の状態に戻ります。

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 ◀▶**ボタン**を押して「初期化」を選ぶ

3 「開始」とアナウンスされるまで**ENTボタン**を押し続ける

初期化が終わると「初期化完了」とアナウンスされます。

CHECK

- 初期化をおこなうと、各設定や記録内容を復帰させることはできません。初期化は、十分に注意しておこなってください。
- 初期化をおこなうと、GPS測位が確率するまでに時間がかかる場合がありますが（15分程度）、これは製品不良や故障などではありません。

ディマー機能

GPSの時刻情報や測位状況を利用してディスプレイの明るさを自動的に調整します。

＊ 設定は不要です。

オートトーンダウン機能

レーダー警告がはじまってから約30秒後、またはステルスアラームがはじまってから約10秒後に、警告音量が自動的に小さくなります。

＊ 設定は不要です。

本体ソフトウェア更新機能

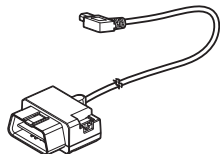
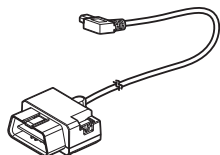
本機の本体ソフトウェア（ファーム）を更新することができます。本体ソフトウェアが修正されましたら、当社Webサイトにて公開します。
http://www.cellstar.co.jp/

最新データが入ったmicroSDカードをmicroSDカードスロットに挿入し、電源を入れると更新を開始します。更新が完了すると本機は再起動します。

- 本体ソフトウェア更新をおこなう際は、本体の電源がOFFにならないようご注意ください。また、更新中はエンジンの停止やmicroSDカードの取り外しはおこなわないでください。

OBDⅡを利用した機能

OBDⅡについて

オプションのOBDⅡアダプター（RO-116/RO-115）を使用して本機を接続することで、OBDⅡから得られる車両情報などを待受画面に表示することができます。また、GPSを受信できないトンネル内などの場所でもOBDⅡからの車速情報をもとに、速度表示や正確な警告案内をおこなうことができます。

OBDⅡとは?

On-Board DiagnosticsⅡの略で、車両に搭載されたコンピュータがおこなう自己故障診断システムのことを言います。車両のコネクターに接続することで車両故障診断情報の他、車速、エンジン回転数などの情報も取得することができます。

CHECK

オプションの OBDⅡアダプターをご購入前に、当社ホームページ（http://www.cellstar.co.jp）より OBDⅡ適合表を確認してください。OBDⅡ適合表にない車両には取り付けできません。また、車両により接続できる OBDⅡアダプターの種類が異なります。

⚠注意

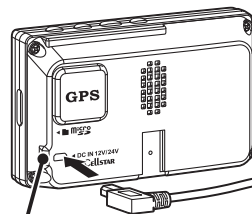
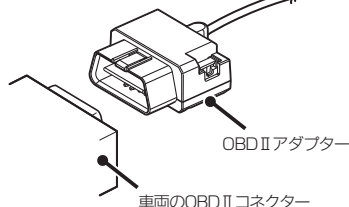
- 本機にセルスター製以外のOBDⅡアダプターを取り付けないでください。故障の原因となります。
- OBDⅡアダプターを接続しても車両メーカーごとに取得可能な情報が異なるため、表示または設定できない項目があります。あらかじめご了承ください。
- 一部のOEM車両などでは、車両メーカーと車両設定が合わない場合があります。
- OBDⅡアダプターを接続してエンジンをON/OFFにしても本機の電源ON/OFFにタイムラグが発生することがあります。

OBDⅡの接続方法

車両のOBDⅡコネクターを探して、オプションのOBDⅡアダプターを接続してください。

＊ エンジンがOFFの状態で接続しても本機の電源がONになります。

CHECK

- 車両によってカバーが付いている場合やコンソール内に設置されている場合があります。必要な場合には、必ずカーディーラーの指示を受けてください。
- 接続後、必ず「車両メーカー」の設定（P51参照）をおこなってください。正しい設定がされていない場合、数分で本機の電源がOFFになります。

⚠注意

- 配線の際、エアバッグの内蔵されている内張りなどの周囲では、十分に注意して作業をおこなってください。また、エアバッグの内蔵されている部品などを外さないでください。必要な場合には、必ずカーディーラーの指示を受けてください。コードが可動部分に挟み込まれたり、無理に曲げたりしないように配線処理してください。
- コードを車のダッシュボードなどに固定した場合は、ダッシュボードなどの材質や使用環境により、コードの被覆がダッシュボードなどに色移りする場合があります。十分ご注意ください。
- 長期間車両を使用しない場合は、車両からOBDⅡアダプターを取り外してください。

車両メーカーの設定

オプションのOBDⅡアダプターを接続後、下記の設定をおこなうことで、OBDⅡから車両情報を取得することができます。

38ページのOBDⅡ燃料単価、OBDⅡ満タン燃費補正、OBDⅡ待受画面などを設定する際はあらかじめ本設定をおこなってください。

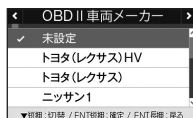
- 必ず当社ホームページ（http://www.cellstar.co.jp）よりOBDⅡ適合表を確認して、ご利用の車両に合った設定にしてください。
- 車両設定が正しくない場合や車両情報が取得できない場合は、数分で本機の電源がOFFになります。OBDⅡを接続しなおして、正しい設定をおこなってください。

⚠注意

- OBDⅡアダプターを接続しても車両メーカーごとに取得可能な情報が異なるため、表示または設定できない項目があります。あらかじめご了承ください。
- 一部のOEM車両などでは、車両メーカーと車両設定が合わない場合があります。
- 車両メーカーの設定は、必ずエンジンをかけた状態でおこなってください。

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切り替える

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 **◀▶ボタン**を押して「OBDⅡ 車両メーカー」を選ぶ

3 **▼ボタン**を押して対応する車両メーカーを選び、**ENTボタン**を押す

<例>
設定内容から「マツダ」を選んだ場合

はじめに 取り付け 基本操作 画面の説明 各種設定 もっと使いこなす 困ったときは アフターサービス

OBDⅡ満タン燃費補正

より正確な燃費を算出するために、走行距離と給油量を本機に入力します。数回実行することで、本機内部の燃費算出係数の調整を自動でおこないます。

＊「OBDⅡ 車両メーカー」をあらかじめ設定しておく必要があります。

燃料補正の方法

1 車両の燃料を満タンに給油し、トリップ・メーターをクリア（0 km）にする

2 走行を開始する前に、**ENTボタン**を押してメインメニュー画面に切り替える

＊「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

3 **◀▶ボタン**を押して「OBDⅡ 満タン燃費補正」を選ぶ

4 **▼ボタン**を押して「満タン給油時に開始」を選び、**ENTボタン**を押す

5 100km以上走行した時点で、燃料をふたたび満タンに給油する

6 走行を開始する前に、手順1から3までを参照し「OBDⅡ 満タン燃費補正」を選ぶ

7 車両のトリップ・メーターの走行距離を入力して**ENTボタン**を押す

数値の桁移動は**◀▶ボタン**で、数値の入力は**▼ボタン**でおこないます。

8 満タンに補給した給油量を入力して**ENTボタン**を押す

数値の桁移動は**◀▶ボタン**で、数値の入力は**▼ボタン**でおこないます。

9 「完了」を選び、**ENTボタン**を押す

✓ CHECK

- 正しい走行距離、給油量を入力できなくなった場合は、**◀ボタン**を長押しすることで、補正をキャンセルすることができます。
- 入力した値を修正したい場合は、**ENTボタン**を押してから初めから入力しなおしてください。

故障かな？と思ったら

修理をご依頼される前に、もう一度次のことをご確認ください。
また当社ホームページ「お客様サポート」も併せてご覧ください。（http://www.cellstar.co.jp）

症状	考えられる原因	参照
電源が入らない	• DC12V/24Vが入力されていますか。 • 本体とDCコードが外れていませんか。 • シガーライター用スイッチ付DCコードのヒューズが切れていませんか。	P12
機能設定が変更できない	•「マニュアル1」または「マニュアル2」に設定されていますか。	P16
GPS 信号を受信しない	• GPS信号は受信可能ですか。	P10 - P11 P44
速度取締機の警告をしない	• GPS信号は受信可能ですか。 • GPS警告ポイント消去機能が設定されていませんか。	P10 - P11 P44
	• 登録されていない速度取締機の可能性があります。	–
	• 取締機の設定が「ハイウェイ」または「シティ」になっていませんか。	P34
GPS 警告をしない	• 設定が「オフ」になっていませんか。	P34 - P37
	• 登録されていないポイント（エリア）の可能性があります。	–
	• ロード自動選択機能が「オン」になっていませんか。	P40
制限速度切替りポイントの GPS 警告をしない	• 制限速度切替りポイントの設定が「標準」で制限速度の上がる地点で警告しない設定になっていませんか。	P34
何もないのにレーダー警告音が鳴る	• 速度取締機と同じ電波は他の機器でも使用されています。 その場合、レーダー警告を出す場合があります。 これは故障ではありません。あらかじめご了承ください。 ＜同じ電波を使用している機器例＞ ・自動ドアの一部 ・車両通過計測器 ・NTT の通信回線の一部 ・気象用、航空機用などのレーダーの一部 ＜対処＞ レーダーキャンセルエリア	P46
ユーザーポイントをお知らせしない	• ポイントは記録されましたか。 • 反対方向などから走行していませんか。	P45
L.S.C. 機能が働かない	• L.S.C. 機能は「オフ」になっていませんか。	P36

症状	考えられる原因	参照
ディスプレイの中に小さな黒い点や輝点がある	• ディスプレイ特有の現象であり、故障ではありません。	–
ディスプレイに表示跡や色むらがある	• ディスプレイの特性によるものです。不良や故障ではありません。	–
350.1MHz を受信しない	• 350.1MHzの設定が「オフ」になっていませんか。	P36
カーロケーターを受信しない	• カーロケの設定が「オフ」になっていませんか。 • カーロケーターシステムを搭載していない車両の可能性があります。 • カーロケーターシステムが導入されていない地域の可能性があります。	P36
実写で警告しない	• microSDカードに実写案内用画像が記録されていない、またはmicroSDカードが挿入されていますか。 • 速度取締機の場合、実写案内用画像が用意されていない場合があります。最新のGPSデータならびに実写案内用画像はスマートフォン専用アプリ「MyCellstar+Sync」またはパソコン版「MyCellstar」から無料でダウンロードできます。	P13、P56
OBDⅡの車両のスピードメーターと一致しない	• 一般に車両のスピードメーターは、実際の速度より高めに表示されています。表示速度補正機能を設定することである程度調整することができます。	P42
OBD Ⅱ接続時の待受画面で表示されない項目がある	• 車両によって表示できる項目が異なります。OBDⅡ適合表をご確認ください。	P50
OBD Ⅱ接続時、スロットル開度がアイドリング中でも 0% にならない	• 車両によってスロットル開度がアイドリング状態でも0%表示しない場合があります。	–
自動的にいろいろな警告や案内を繰り返す	• ディスプレイモードになっています。 お客様相談窓口にご連絡ください。	裏表紙

アフターサービスについて

修理に関して

■ 修理に必要なもの

・取扱説明書（保証書欄、修理受付票記入）

・修理する製品

■ 保証書と修理受付票のご記入に関して

保証期間中

本書裏表紙の保証書と修理受付票（P57参照）に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。保証書の規定に従って無料で修理および調整させていただきます。

＊ ご注意：保証期間中であっても有償修理となる場合がございますので保証規定をよくお読みください。
保証書の所定事項（製品名、お買い上げ日、販売店名など）に記入がない場合は、有償修理となります。
保証期間中であっても、部品入手不可能により修理ができなくなる場合があります。

保証期間が過ぎているとき

修理受付票（P57参照）に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。

■ 修理受付票に関して

修理受付票は、以下の方法でも入手できます。

郵送をご希望のお客様

カスタマーサービスまでお問い合わせください。
フリーダイヤル：0120-75-6867
（携帯電話・PHSからは、046-275-6867）

FAX でご希望のお客様

FAXサービスまでお問い合わせください。
FAX：046-275-1171（音声ガイダンス）データ番号051で24時間FAXにてお取り出しできます。

ダウンロードをご希望のお客様

インターネットブラウザより以下のアドレスにアクセスしてください。

（修理受付票PDF ダウンロード：48KB）

http://www.cellstar.co.jp/products/customer/repair_card.pdf

■ 修理をご依頼される前に

1 故障かな？と思ったら（P53 ～ P54参照）を参考に故障かどうかをご確認ください。

2 弊社ホームページ「お客様サポート」－「よくあるご質問（FAQ)」をご確認ください。

3 弊社ホームページに修理金額の目安が記載されています。事前にご確認ください。
http://www.cellstar.co.jp/customer/repair_price.pdf

＊ ご依頼内容の確認のため、記入後必ずコピーを取りお客様控えとしてお手元に保管してください。

＊ セルスター工業アフターサービスへ修理品をご送付いただく際、迅速かつ適切な修理をおこなうため、本書裏表紙の保証書と修理受付票（P57参照）に必要事項をご記入の上、製品に添付してください。

＊ 修理品などをお送りいただく際の送料に関しては、お客様負担となります。あらかじめご了承ください。

＊ 名称、所在地、電話番号は変更される場合があります。ご確認ください。

■ 修理の流れ

1 ご不明な点は、弊社カスタマーサービスにご連絡ください。

フリーダイヤル 0120-75-6867（無料）
[受付時間] 9：00 ～ 17：30
（土・日・祝日および、弊社休業日を除く）

携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルがご利用になれない場合:046-275-6867

＊ 修理する製品、保証書をお手元にご用意の上でおかけになるとスムーズにご相談いただけます。

2 修理品の送付先
セルスター工業 アフターサービス
〒518-1145
三重県伊賀市安場字東赤坂 1608-5
TEL. 0120-75-6867

お客様へのお願い

＊ 修理・点検作業の際、本機は工場出荷状態に戻ります。お客様が設定した内容や、記録した位置データなどはすべて消去されます。あらかじめご了承ください。

＊ 保証期間の有無に関わらず、送料はお客様のご負担となります。あらかじめご了承ください。

＊ 運送中の衝撃などに耐えられるよう、梱包をお願いします。

＊ 運送中の破損紛失などについては、弊社では一切の責任を負いません。

＊ 有償修理作業完了後、代金引換便にてご返送させていただきます。（処分依頼はお受けいたしませんので、ご返却させていただきます）

個人情報の利用目的について

本機に対するお問い合わせや修理をご依頼される場合の個人情報は次の目的のみ利用されます。

① 当社製品・サービスに関するお問い合わせ、ご相談、修理などに対応するため。

② 製品の企画、開発、販売促進、営業活動にお客様のご要望を反映させるため、および満足度向上などの検討に必要な参考資料とするため。

GPSデータの更新について

本機は速度取締機、取締りポイントなどの位置データを使用して製造をおこなっています。その後、速度取締機などの新設や変更などがあった場合、その内容を反映させた更新用データを毎月作成しております。

また、更新用データの作成につきましては、製品の仕様や更新用データの都合などにより、更新用データの作成を終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

■ データ更新は選べる3プラン［入会金・年会費不要］

ダウンロードお家で更新プラン

パソコンやスマートフォンでGPSデータをダウンロード、microSDカードを使って更新します。

何回でもダウンロード可	無料

ダウンロードサイトの説明、注意事項をよく読み、手順に従ってGPSデータを更新してください。microSDカードにダウンロードしたデータを書き出す際は、市販のカードリーダー /ライターなどをご利用ください。

microSD カード購入ラクラク更新プラン

更新用データ入りカードを当社お客様相談窓口または販売店で購入します。

1 枚	有料

＊ 価格は、当社ホームページをご覧いただくか、お客様相談窓口、または販売店までお問い合わせください。

送って更新プラン

製品を当社に送っていただき当社で更新を実施します。

1 回	有料

お買い求めになった販売店、当社お客様相談窓口までご依頼ください。また、データ更新作業の際に工場出荷状態に戻ってしまう場合があります。あらかじめご了承ください。

＊ 価格は、当社ホームページをご覧いただくか、お客様相談窓口、または販売店までお問い合わせください。

＊ プランによっては、別途送料が必要です。

＊ お客様のmicroSDカード（記憶媒体）へのデータ書き込みサービスは一切おこなっておりません。

＊ microSDカード購入ラクラク更新プランで購入したmicroSDカードでは、フルマップ表示はできません。

MyCellstarについて

「MyCellstar」は、GPSデータなど「各種データダウンロード」、お好みの画像をスライドショー表示する「デジタルフォトフレーム」ができます。作成したデータは、市販のmicroSDカードに書き出すことができ、簡単にASSURAと同期できます。

詳しくは「MyCellstar」のサイトをご覧ください。

http://www.mycellstar.jp

■ パソコンの推奨環境

- OS　：Windows（7/8以降）
  Macintosh（MacOS X 10.5以上）
- CPU　：Intel Core2 Duo相当性能
- メモリ　：1GB以上
- グラフィックメモリ：256MB以上

＊ 一部の機能は、ユーザー登録が必要になります。

■ スマートフォンの推奨環境

- OS　：Android4.0
- 機器　：上記URLをご覧ください。

＊ iOS版、無線LANによる転送には対応していません。

＊ Android 4.4はOSの仕様により対応していません。

その他

フォントに関して

本製品の組込み用フォントは、株式会社リコーによる提供を受けており、この組込み用フォント「RT FONT」の著作権は、同社に帰属します。

「RT FONT」は読みやすさを追求したNEWゴシック体で滑らかな描写と線幅を保持し、高い文字表示品位を実現しています。

仕様・定格

■ 本体

・GPS受信部
　受信方式　：34ch　パラレル受信
　受信周波数：1575.42MHz、
　　　　　　　1598.0625MHz～1605.375MHz
・レーダー受信部
　受信方式　：ダブルスーパーヘテロダイン方式
　受信周波数：Xバンド、Kバンド
・レシーバー部
　受信方式　：ダブルスーパーヘテロダイン方式
　受信周波数：350.1MHz、407MHz帯
・電源電圧　：DC12V/24V
・動作温度範囲：－10℃～+65℃
・サイズ　：101（W）×23.5（D）×61（H）mm
　　　　　　＊突起部除く
・重量　：125g
・表示部　：MVA液晶

＊ 改良などのため、本機の仕様・定格などを変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
＊ 本書記載の画面表示は実際の表示と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
＊ 本書記載の警告時などの表示画面は警告パターン「アニメ」の場合のものです。

新設速度取締機、Nシステム、取締りポイントなどの情報提供のお願い

本機でお知らせできない新設された速度取締機、N システムの情報や高速道、一般道に関わらず有人取締りが頻繁におこなわれるエリア、追尾取締りや検問などの目撃情報がございましたら、当社カスタマーサービスまたは e- メールなどでお知らせいただきますようお願いいたします。

カスタマーサービス 0120-75-6867
（携帯電話・PHS よりおかけの方は、046-275-6867）
e-メール　：ranavi@cellstar.co.jp
ホームページ：http://www.cellstar.co.jp

＊ 携帯電話などからe-メールでの情報提供をしていただき、返信メールをご希望される場合には、パソコンからのメールを受信できる状態、または「cellstar.co.jp」をドメイン指定してください。詳しい設定方法については、お使いの携帯電話会社へお問い合わせください。

保証書

保証書は、必ず「販売店名・お買い上げ年月日」などの記入をご確認のうえお受け取りになり、保証内容を良くお読みのあと、大切に保管してください。

本証は、弊社の厳密な検査のもと生産、出荷されたものであることを証明し、本証の保証期間内に正常な使用状態において故障した場合には、本証記載内容のとおり無料で修理および調整をおこなうことをお約束するものです。修理をご依頼する際には修理受付票（P57参照）も併せてご記入ください。

製品名：AR-212EA	お買い上げ年月日：　　年　　月　　日
販売店様　※必ず、ご記入ください。 ご住所： お電話： 印	保証期間 **3年** お買い上げ年月日から3年間有効

以下の場合は保証の対象外となります。

①本製品に付属の取扱説明書に記載された使用方法や注意事項に反した取扱によって生じた故障・破損
②誤用・乱用および取扱不注意による故障
③火災・地震・風水害・落雷・その他天災地変や公害・塩害・水掛かり・異常電圧による故障
④不当な修理に起因する故障や、分解・改造の痕跡がみられる故障
⑤使用中に生じた傷など外観上の変化
⑥保存状態が適切でなかった場合
⑦業務目的でご使用になった場合
⑧バッテリー・ディスプレイ・microSDカードなど消耗品および付属品の交換
⑨本証の提示がない場合
⑩本証の所定事項（お買い上げ日、販売店名など）に記入がない場合

・取付不良、接続不良、不適切な使用状態による車の故障や事故などの附随的損害の補償については一切この責任を負いません。あらかじめご了承ください。
・本証は日本国内においてのみ有効です。また本証の再発行はいたしませんので大切にご保存ください。

修理・点検をご依頼される際の注意事項

設定の記憶やお客様が情報を登録できる製品につきまして、修理・点検作業の際、本製品は工場出荷状態に戻ります。
お客様が設定した内容や、記録した位置データなどはすべて消去されます。あらかじめご了承ください。

販売店様へのお願い　保証書欄にお買い上げ年月日、店名、ご住所、お電話番号をご記入の上、お客様へお渡しください。

お客様相談窓口

■電話でのお問い合わせ

フリーダイヤル

0120-75-6867（無料）
[受付時間]　9:00～17:30
（土・日・祝日および、弊社休業日を除く）

携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルがご利用になれない場合：046-275-6867

■メールでのお問い合わせ

お問い合わせフォームより質問を送信してください。
https://www.cellstar.co.jp/inquiry/mail.html
※ご返答までに1週間程度のお時間をいただく場合があります。

■セルスター工業株式会社　カスタマーサービス
〒242-0002　神奈川県大和市つきみ野7－17－32

各拠点一覧

■北海道地区　北海道セルスター工業株式会社
〒004-0843　札幌市清田区清田三条 1-3-1
TEL.011-882-1225（代）/ FAX.011-881-7251

■東北地区　セルスター工業（株）仙台営業所
〒981-3117　宮城県仙台市泉区市名坂字原田 158
TEL.022-218-1100（代）/ FAX.022-218-1110

■関東地区　セルスター工業（株）本社
〒242-0002　神奈川県大和市つきみ野 7-17-32
TEL.046-273-1100（代）/ FAX.046-273-1106

セルスター工業（株）水戸営業所
〒310-0903　茨城県水戸市堀町795-2
TEL.029-254-6911（代）/ FAX.029-255-1420

■東海・北陸地区　セルスター工業（株）名古屋営業所
〒464-0025　愛知県名古屋市千種区桜が丘295番地 第8オオタビル 4F
TEL.052-789-0099（代）/ FAX.052-789-1510

■関西・中国・四国地区　セルスター工業（株）大阪営業所
〒562-0004　大阪府箕面市牧落 3-8-7
TEL.072-722-1880（代）/ FAX.072-722-5575

■九州地区　セルスター工業（株）福岡営業所
〒811-1314　福岡県福岡市南区的場二丁目15番16号
TEL.092-588-1101（代）/ FAX.092-588-0057

名称、所在地、電話番号は変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

全国自動車用品工業会会員 ―― http://www.cellstar.co.jp

CELLSTAR® セルスター工業株式会社

PP-D492MN 2015.6